

教 育 要 覧

平成 25 年度



萩市立萩図書館



111801130

萩市教育委員会

萩市の概要

【地勢と歴史】

本市は、山口県の北部に位置し、総面積は698.79㎢で、県土の11.4%に当たります。北部は阿武町をとりまく形で日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高700mを超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある旧萩市街地とその周辺に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。また、日本海にはいくつかの離島が点在しています。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ自然の豊かな環境を有しています。

本市の歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域ではそれにまつわる言い伝えも残されています。その後、大内氏、毛利氏による防長支配や広くは中国地方統治の時代が続き、廃藩置県に至るまでの260年間は、萩藩と徳山藩の所領となり、萩城下町は毛利輝元公による開府以来、400余年の歴史を刻んでいます。

また、萩城下町や各地に居を定めた毛利氏の家臣たちにより、学問と教育活動に力が注がれ、明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治時代に入り、萩藩と徳山藩が統一され、山口藩となり、山口・豊浦・岩国・清末の4藩が山口県として統合されました。

明治22年の「明治の大合併」では、阿武郡内に22の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和30年には「昭和の大合併」が行われました。この2つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成17年3月6日には、この1市2町4村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

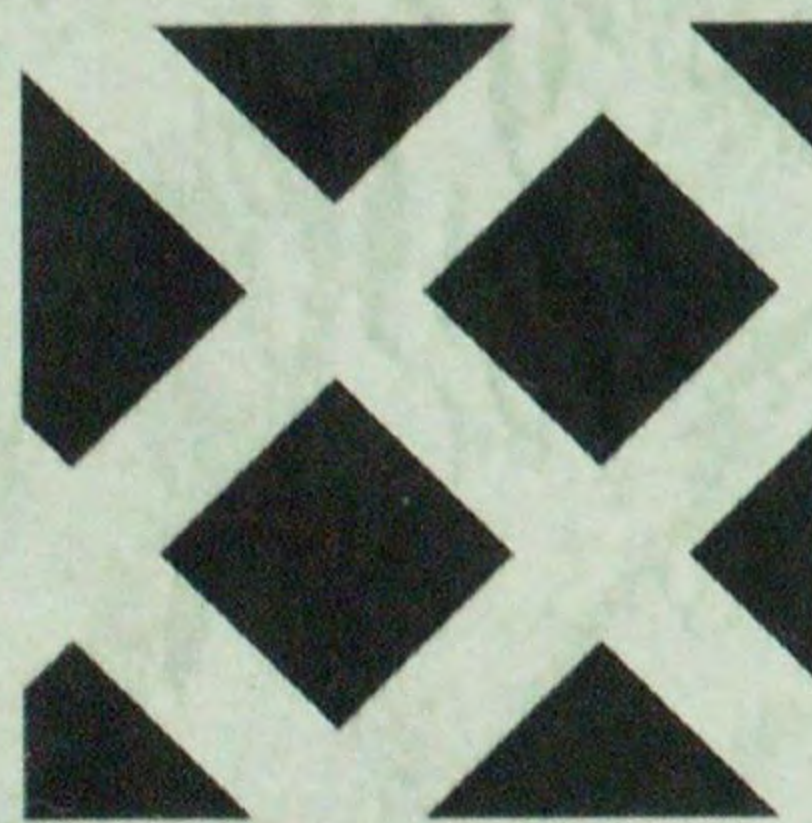
面積 698.79㎢

人口 52,435人 世帯数 24,140世帯（平成25年4月末日現在）

市の花 ツバキ ハギ 市の果樹 ナツミカン

市の木 ヒノキ マツ 市の生物 ホタル

「市章」



【コンセプト】

この市章は萩市のシンボルでもある城下町の土堀の文様をモチーフに、全国の中の一つも見事で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

表紙説明

萩市立明倫小学校

明倫小学校は、市街地の中心地に位置し、日本の歴史のなかにも名を残す萩藩校明倫館の跡地にあります。敷地の一部は国の史跡に指定され、水練池、有備館、聖賢堂などの文化財が点在しており、昭和10年に建設された本館は、平成8年に国の登録有形文化財の全国第1号として登録されています。この伝統ある明倫小学校は、平成26年4月に隣接する旧萩商業高校跡地に移転します。

目次

I 萩市教育の基本方針

1. 平成25年度重点目標 1

II 教育行財政

1. 教育委員会の機構 2
(1) 教育委員 2
2. 教育委員会事務局・教育機関 2
(1) 所在地 2
(2) 事務局の組織 2
(3) 教育機関の所在地 3
(4) 職員数 3
3. 教育財政 4
(1) 平成25年度教育費予算の概要 4
(2) 教育費の推移 4
(3) 平成25年度教育費予算 5

III 学校教育

1. 萩市学校教育基本方針 6
(1) 共通取組事項 7
2. 教育指導 10
(1) 平成25年度萩市立小・中学校研究主題一覧 10
(2) 平成25年度萩市立小・中学校コアスクール一覧 11
(3) 研究指定校 12
(4) 特別支援教育 13
3. 学校人権教育推進計画 15
(1) 基本方針 15
(2) 努力事項 15
(3) 推進事業計画 15
(4) 人権教育指導事例集 15
4. 教職員・児童生徒数 16
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧 16
(2) 児童・生徒の推移 20
5. 学校保健・学校給食 22
(1) 学校保健 22
(2) 学校給食 23
6. 就学援助 24
7. その他 24

IV 生涯学習

1. 基本方針 25
2. 重点目標 25
(1) 生涯学習の推進 25
(2) 家庭教育の推進 25
(3) 青少年の健全育成の推進 25
3. 各種委員会 26
4. 社会教育施設 27
(1) 公民館 27

(2) 萩市立図書館	27
(3) 萩博物館	30
(4) 萩市立阿武川歴史民俗資料館	32
(5) 萩市立須佐歴史民俗資料館	32
V 文化財保護	
1. 基本方針	33
2. 重点目標	33
(1) 文化財の保存整備	33
(2) 文化財の活用	33
(3) 埋蔵文化財の保護	33
(4) 世界遺産登録の推進	33
(5) 未指定文化財の調査及び文化財指定等の推進	33
VI 資料	
1. 学校教育施設	34
(1) 市立学校一覧	34
(2) 県立学校	36
(3) 私立学校	36
(4) 教員住宅	37
2. 社会教育施設	37
(1) 公民館	37
(2) 博物館	40
(3) 歴史民俗資料館	40
(4) 図書館	40
(5) コミュニティセンター等	41
(6) 生涯学習資料館	42
(7) 研修施設	43
3. 文化施設	43
(1) 市民館	43
(2) サンライフ萩	44
(3) 須佐文化センター	44
4. 社会教育施設の行事	45
(1) 各地域の教室・講座	45
(2) 各地域の公民館活動	46
(3) 各図書館の行事	51
5. 萩市の文化財	54
(1) 指定文化財一覧	54
(2) 国指定	55
(3) 国選択	58
(4) 国選定	58
(5) 国登録	59
(6) 県指定	59
(7) 市指定	60

I 萩市教育の基本方針

我が国は今、高度情報化、国際化、少子高齢化が著しく、さまざまな社会環境の中で、これらに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状のもと、萩市においては、豊かな心とたくましく生きる力をもった子どもの育成や市民一人ひとりが個性的にきらめくことができる生涯学習社会の構築を図るとともに、輝かしい歴史、文化を誇れるまちづくりを推進する。

このため学校においては、各々の特色を生かしながら、萩らしい教育、生涯学習においては啓発活動や魅力ある講座等の開催、文化財保護においては、貴重な文化遺産の保存継承と積極的な活用を実践する。

また、開かれた学校づくりによる家庭や地域との連携、生涯にわたって学び続ける人の基礎づくりなど、各分野との連携を推進するとともに、施設の整備・充実を図り「自然、歴史、文化を生かした心豊かなひとづくり」を推進する。

1. 平成 25 年度重点目標

- ふるさと萩市を誇りとする子どもの育成
- 学力の向上
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 保護者や地域に信頼される学校づくり
- 教育者としての資質能力の向上
- 教育施設の整備充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の推進
- 青少年の健全育成の推進
- 文化財の保存整備
- 文化財の活用
- 埋蔵文化財の保護
- 世界遺産登録の推進
- 未指定文化財の調査及び文化財指定等の推進

II 教育行財政

1. 教育委員会の機構

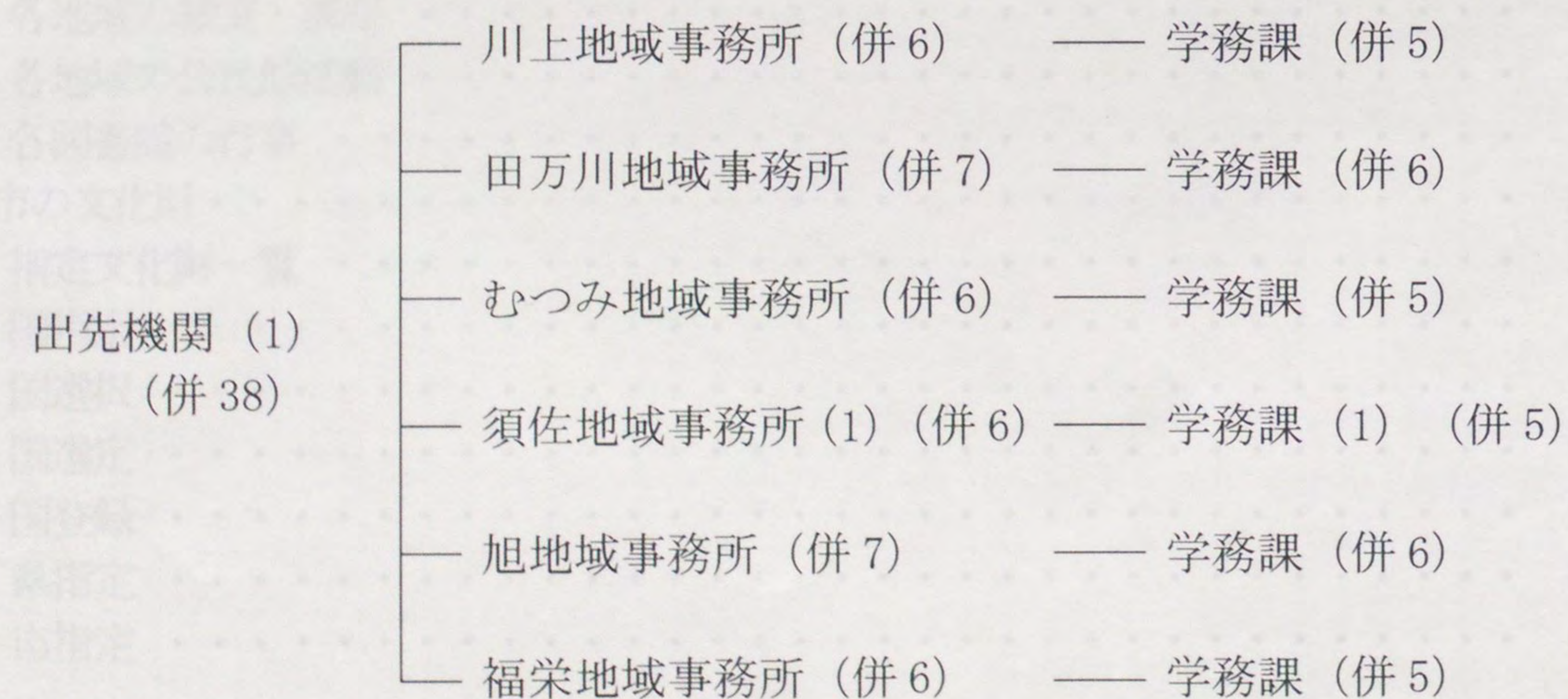
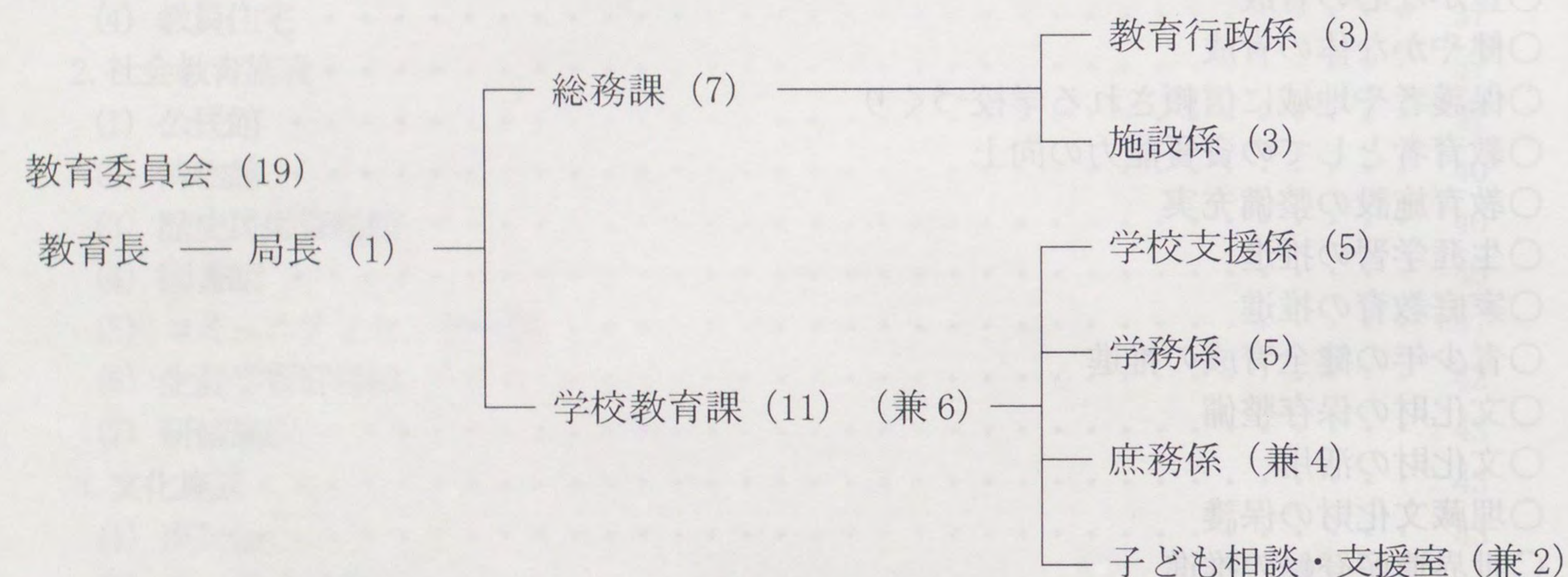
(1) 教育委員

職名	氏名	任期
委員長	中村正彦	平成22. 4.26～平成26. 4.25
同職務代理	山本昌男	平成23. 4.26～平成27. 4.25
委員	柴田寿美子	平成24. 4.26～平成28. 4.25
委員	廣畑かほり	平成25. 4.26～平成29. 4.25
教育長	中村哲夫	平成25. 4.26～平成29. 4.25

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向 510 番地 〒758-8555 TEL0838 (25) 3141

(2) 事務局の組織 () 内は職員数



(3) 教育機関の所在地

公民館

中央公民館	江向 495-4	高俣公民館 (むつみコミュニティセンター)	高佐下 744
三見公民館	三見 2393	須佐公民館 (須佐文化センター)	須佐 4570-1
大井公民館	大井 1404	弥富公民館	弥富下 4043
大島公民館	大島 105	川上公民館	川上 4527
見島公民館 (見島ふれあい交流センター)	見島 326-12	江崎公民館 (田万川コミュニティセンター)	江崎 338
吉部公民館 (むつみ農村環境改善センター)	吉部上 3191-1	小川公民館 (小川コミュニティセンター)	上小川東分 1332
佐々並公民館 (旭活性化センター)	佐々並 2662-6	福川公民館 (福栄コミュニティセンター)	福井下 3993
明木公民館 (旭マルチメディアセンター)	明木 2959-1	紫福公民館 (福栄農業担い手育成センター)	紫福 3446-1

図書館

萩図書館	江向 552-2
須佐図書館	須佐 4296
明木図書館	明木 2939

博物館・資料館

萩博物館	堀内 355
阿武川歴史民俗資料館	川上 2319
須佐歴史民俗資料館	須佐 4441-10
むつみ生涯学習資料館	吉部上 3276-1

学校

小学校	22 校
中学校	15 校

(4) 職員数

総数	市費職員		県費職員		
	事務職員	給食調理員	指導主事等	事務職員等	教員
480 人	14 人	33 人	6 人	36 人	391 人

3. 教育財政

(1) 平成 25 年度教育費予算の概要

ふるさと萩を誇りとし、次代の萩市を担う子どもたちが志を抱きながら、それを目指し頑張る心を育むキャリア教育を推進します。

学校教育の充実では、地域の環境や特色をいかし、創意と活力に満ちた学校づくりを支援します。児童生徒の不登校やいじめ等困難な問題に対応するために設置した子ども相談・支援室が中心となり、萩輝きスクールや関係機関との連携のもと児童生徒への支援体制の強化充実を図ります。特別支援教育についても早期教育相談を充実させ、きめ細かな支援を継続します。

学校施設については、児童生徒の安全・安心な教育環境を維持するため、各小中学校の施設改修を行うとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、平成27年度を目途に計画的に学校施設の耐震化を進めます。

明倫小学校については、平成24年度に引き続き校舎の新築・改修工事を行うとともに、グラウンドなどの周辺整備工事を行い、平成26年度の移転に向け整備を進めます。

また、老朽化した見島小学校については、平成25年度・平成26年度の2か年で、見島中学校との併設校とする校舎新築工事を行います。

旭地域の中学校については、平成25年4月1日に佐々並中学校と明木中学校を統合し、新たな中学校としてスタートしました。

(2) 教育費の推移

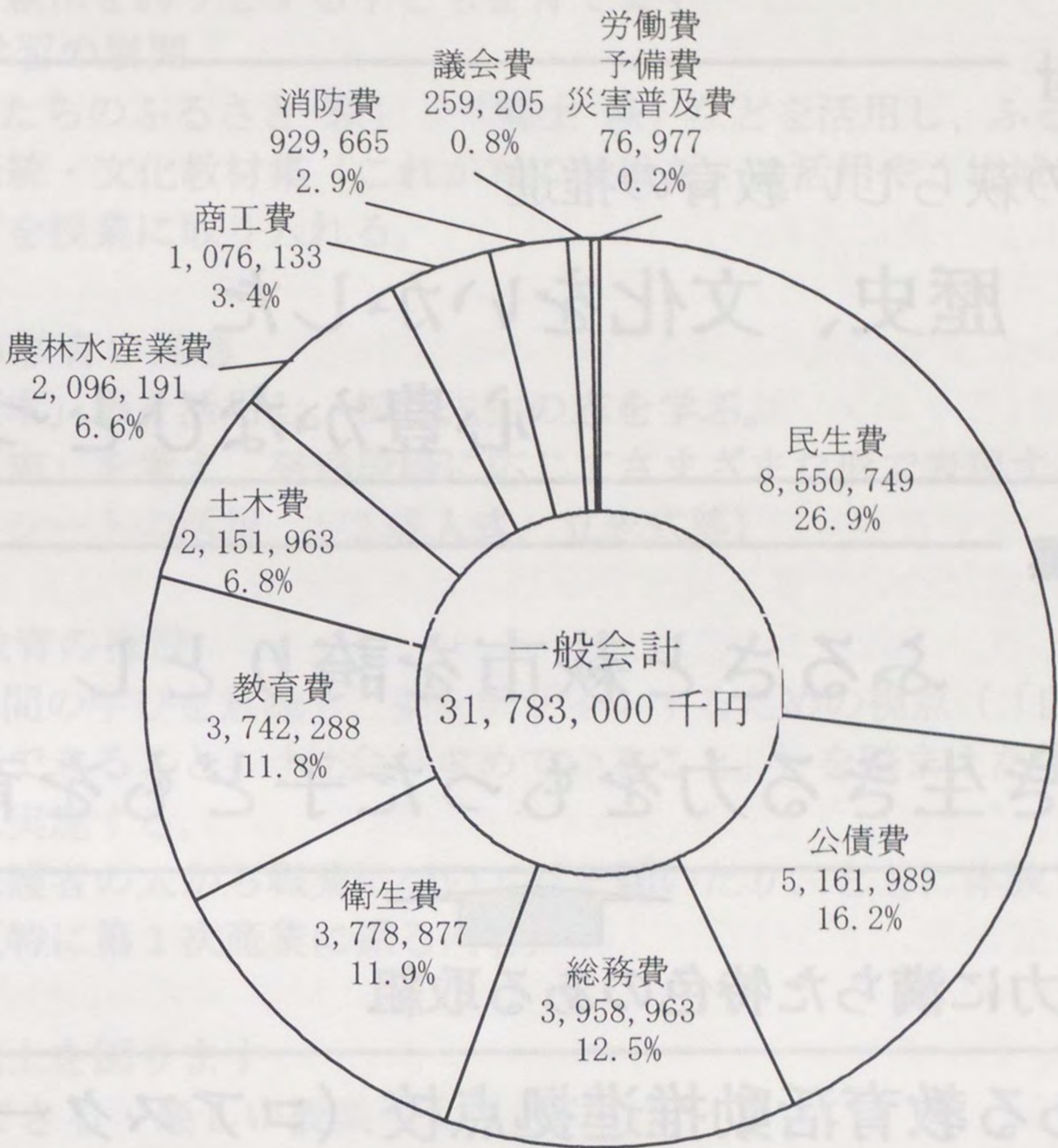
(単位：千円、%)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一般会計 A	29,036,000	31,174,000	32,400,000	32,029,000	31,783,000
教育費 B	2,067,716	3,161,281	2,730,710	3,000,817	3,742,288
比率 B / A	7.1	10.1	8.4	9.4	11.8

(3) 平成 25 年度教育費予算

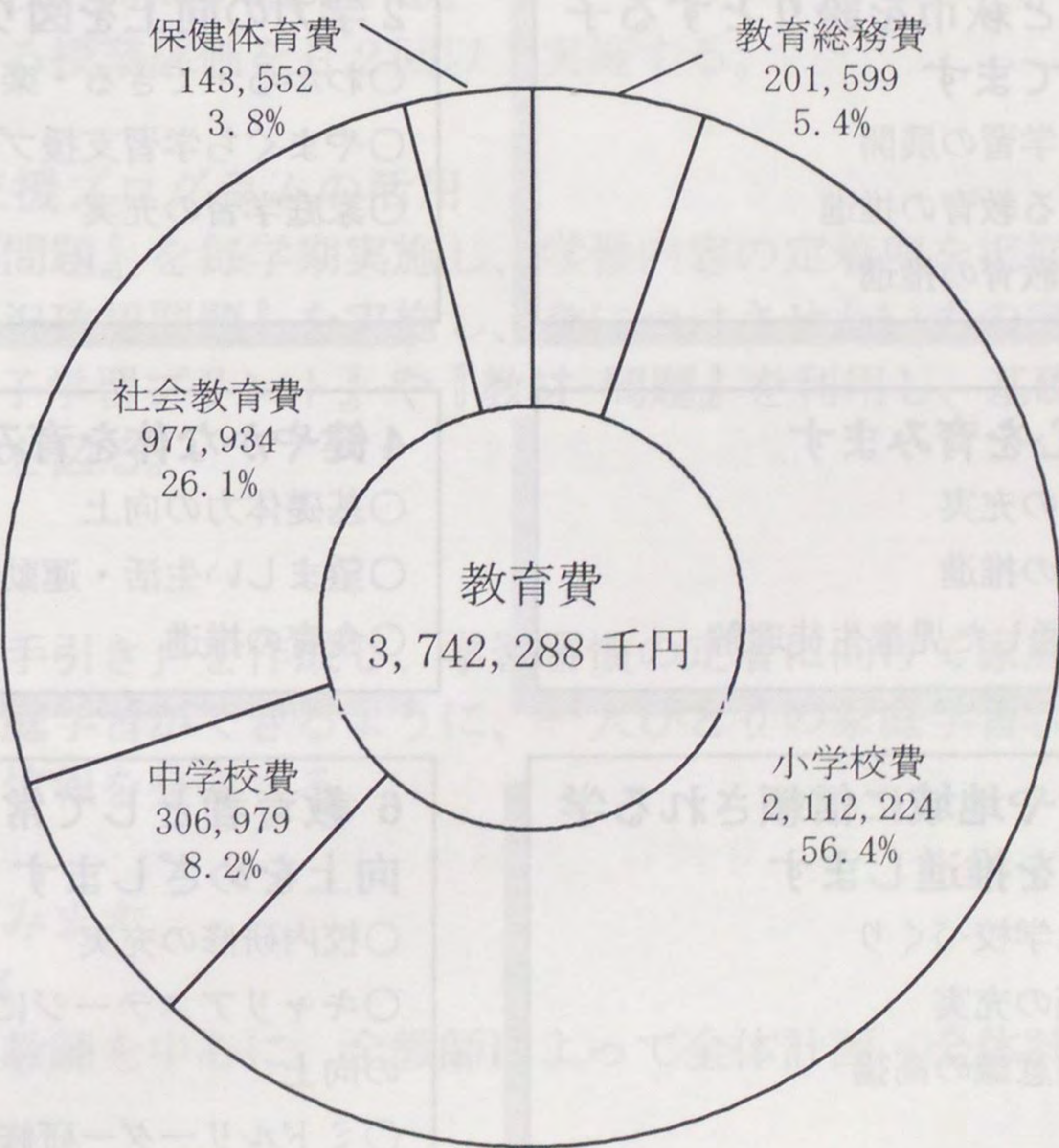
○一般会計

(単位：千円)



○教育費

(単位：千円)



Ⅲ 学校教育

1. 萩市学校教育基本方針

基本方針

21 世紀の萩らしい教育の推進

自然、歴史、文化をいかした
心豊かなひとづくり

中心目標

ふるさと萩市を誇りとし
志を抱き生きる力をもった子どもを育成する

●創意と活力に満ちた特色のある取組

特色のある教育活動推進拠点校（コアスクール）構想

●共通取組事項

1 ふるさと萩市を誇りとする子どもを育てます

- ふるさと学習の展開
- 志を育てる教育の推進
- キャリア教育の推進

2 学力の向上を図ります

- わかる・できる・楽しい授業づくり
- やまぐち学習支援プログラムの活用
- 家庭学習の充実

3 豊かな心を育みます

- 道徳教育の充実
- 生徒指導の推進
- 9年間を通した児童生徒理解

4 健やかな体を育みます

- 基礎体力の向上
- 望ましい生活・運動習慣の形成
- 食育の推進

5 保護者や地域に信頼される学校づくりを推進します

- 開かれた学校づくり
- 学校評価の充実
- 危機管理意識の高揚

6 教育者として常に資質能力の向上をめざします

- 校内研修の充実
- キャリアステージに応じた資質能力の向上
- ミドルリーダー研修の推進

(1) 共通取組事項（具体的実践事項）

(1) ふるさと萩市を誇りとする子どもを育てます

◇ふるさと学習の展開

- ・「わたしたちのふるさと 萩」「郷土 萩」などを活用し、ふるさと萩市を学ぶ。
- ・山口県伝統・文化教材集「これが私の故里だ」の活用や、地域にある素材や伝統文化などを授業に取り入れる。

◇志を育てる教育の推進

- ・「松陰読本」等を活用し、松陰先生の志を学ぶ。
- ・自分の「志」を考え、発達段階に応じてさまざまな形で表現する機会を設ける。（「志」シートの活用 1/2 成人式、立志式等）

◇キャリア教育の推進

- ・小中9年間の学びを意識し、夢をデザインするための視点（「自分のしたいこと」「自分ができること」「社会が求めていること」）を踏まえた体験活動を系統的、計画的に実施する。
- ・地域や保護者の人から職業について話を聞いたり、ともに体験したりする場を設ける。（特に第1次産業に係る内容）

(2) 学力の向上を図ります

◇わかる・できる・楽しい授業づくり

- ・授業のねらいを明確にし、本時のめあて（学習課題）を明記する。
- ・授業の中に「一人学びの時間」を確保する。
- ・教科の特質に応じた言語活動を取り入れ、子ども同士でかわり合う時間を確保する。
- ・授業の振り返りの時間を確保する。
- ・児童生徒による授業評価を月2回以上実施する。

◇やまぐち学習支援プログラムの活用

- ・『学期末評価問題』を毎学期実施し、学習内容の定着度を把握する。
- ・『学力定着状況確認問題』を実施し、身につけさせたい力の定着度を把握する。
- ・『やまぐちっ子学習プリント』や『教材・問題』を利用し、基礎基本の習得と活用する力の定着を図る。

◇家庭学習の充実

- ・「家庭学習の手引き」を作成し、学習習慣の定着に向けて家庭と連携を図る。
- ・個に応じた家庭学習ができるように、一人ひとりの家庭学習状況を把握し助言するとともに、情報を発信する。

(3) 豊かな心を育みます

◇道徳教育の充実

- ・道徳教育推進教師を中心に、全教師によって全体計画・全体計画別葉の作成や見直しを行う。
- ・道徳について参観日などでの授業公開及び校内研修を年間1回以上実施する。

- ・「みんなちがってみんないい」「道徳授業づくりアイデア集」「魅力ある道徳教育プラン集」等を活用する。

◇生徒指導の推進

- ・アンケート調査(生活調査など)を週1回実施し、その結果を教職員で共有する。
- ・教室の荒れの初期段階である「言葉遣いが悪くなる」「忘れ物が目立つ」「教室が乱雑になる」「常にざわついている」といった状況がないか、全教職員で把握する。
- ・連続欠席3日目までに家庭訪問を行い、その情報を全教職員で共有する。
- ・重点取組事項(チャレンジ目標など)を設定し、PDCAサイクルに基づいて、検証及び実践を計画的に行う。
- ・いじめ撲滅に関する宣言を全校児童・生徒で唱和する。
- ・いじめへの対応について事例検討等を取り入れた研修会を実施する。

◇9年間を通した児童生徒理解

- ・中学校区の小中学校間で学校生活における重点取組事項(授業のあいさつ、姿勢、聞き方、チャイム着席など)を決めて取り組む。
- ・幼保・小間や小中間において、児童生徒の情報交換(児童生徒の交流を含む)を学期に1回以上行う。

(4) 健やかな体を育みます

◇基礎体力の向上

- ・子どもの実態を踏まえた「一校一取組」を実践する。
- ・子どもの実態を踏まえた体育科、保健体育科の授業改善に取り組む。

*改善の視点

- ① 運動の楽しさや体を動かす心地よさの経験
- ② 適切な運動量の確保
- ③ 体力の必要性と運動の仕方及び体力の高め方の確実な理解

◇望ましい生活・運動習慣の形成

- ・生活チェック表などを用いて、家庭と協働して望ましい生活習慣を確立する。特に以下の3点に留意する。
 - ①朝食時刻
 - ②家庭学習開始時刻
 - ③就寝時刻
- ・体力や運動習慣に関する情報の発信をするとともに、親子がともに運動する機会を設定する。

◇食育の推進

- ・栄養教諭や栄養士との連携による、すべての児童・生徒によりよい食習慣を育む食育指導を年に1回実施する。
- ・給食だより等をとおして、保護者、地域と連携した食習慣改善への関心を喚起する。

(5) 保護者や地域に信頼される学校づくりを推進します

◇開かれた学校づくり

- ・学校だよりや学級だより、ホームページ等を活用して、児童生徒の教育活動の様子などを定期的に発信する。

- ・地域の方や保護者に学校行事への積極的な参加や参観を呼びかけ、児童生徒と時間を共有する場を設定する。
- ・児童生徒や教職員が地域の行事に積極的に参加する。
- ・学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置や地域協育ネットの活用等により、地域とともに学校の課題を解決する。

◇学校評価の充実

- ・年2回以上の学校評価を実施し、PDCAサイクルに基づいた改善に取り組む。
- ・学校評価の評価項目等の作成や結果の分析・検証に全教職員がかかわる。

◇危機管理意識の高揚

- ・「綱紀保持に係る研修等の実施計画」に基づき、体験型研修を取り入れるなど研修内容を工夫し、不祥事の未然防止に努める。
- ・面談等をとおして危機管理について意見・情報交換を実施し、日常の学校生活において、一人ひとりの意識の高揚を図る。

(6) 教育者として常に資質能力の向上をめざします

◇校内研修の充実

- ・1人年2回以上は指導案を作成し、公開授業(研究授業・互見授業等)を実施する。
- ・学力向上推進リーダーや学力向上推進教員、授業アドバイザー等を活用し授業改善に取り組む。
- ・ワークショップ型研修を取り入れるなど校内研修の工夫、活性化に取り組む。

◇キャリアステージに応じた資質能力の向上

- ・自己目標シートなどを活用し、学校における自分の役割と課題を明確にし、キャリアステージに応じて資質能力の向上に努める。
- ・校内OJTを踏まえて学年、校務分掌で同僚性を意識し、協働した取組を実施する。

◇ミドルリーダー研修の推進

- ・「学校におけるOJT推進の手引き」を活用して、計画的に研修を進める。
- ・ミドルリーダーに対して専門性や得意分野を一層伸ばすための指導、育成、支援を行う。

2. 教育指導

(1) 平成 25 年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学校名	研究主題
小 学 校	明 倫 意欲的に表現し、高め合う子どもの育成
	椿 東 自然から学び、科学的に考え、学ぶ楽しさを実感する理科学習
	越ヶ浜 温かくかかわり合いながら、国語・算数を楽しむ子どもの育成
	椿 西 自ら考え、仲間とともに高め合う授業をつくる
	白 水 思いやりの心をもち、よりよい生き方を求める子どもの育成
	木 間 伝え合う力を身に付けるための小中一体化教育の推進
	三 見 自ら考え、伝え合い、学び合う子どもの育成
	大 井 自ら考え主体的に学ぶ子どもの育成
	大 島 基礎学力の定着をめざした互いに高め合う授業づくり
	相 島 子どもたちの夢をはぐくみ、社会を生き抜いていく力を育成する指導方法の工夫・改善
	見 島 主体的学習態度を身に付けた児童生徒の育成
	川 上 進んで表現し、伝え合うことのできる子どもの育成
	小 川 確かな学びをめざす児童の育成
	多 磨 生きる力を育てるキャリア教育の在り方
	むつみ とともに学びあう児童の育成
	育 英 自分の思いや考えを豊かに表現し、伝え合う子の育成
	弥 富 「よさ」を求め、一人ひとりの考えを、つなぎ合い高め合う子どもの育成
	鈴野川 (休校)
	明 木 自分の考えを深め、豊かに表現する子どもの育成
中 学 校	佐々並 主体的にコミュニケーションを図りながら、共に学び合う児童の育成
	紫 福 子ども達とつくる楽しい授業づくり
	福 川 確かな学力を身につけ、仲間と楽しく学び合うことのできる児童の育成
	越ヶ浜 学び合い伝え合う生徒の育成
	木 間 伝え合う力を身に付けるための小中一体化教育の推進
	三 見 自ら考え、伝え合い、学び合う子どもの育成
	大 井 一人ひとりを生かす支援の工夫
	大 島 基礎学力の定着をめざした互いに高め合う授業づくり
	相 島 子どもたちの夢をはぐくみ、社会を生き抜いていく力を育成する指導方法の工夫・改善
	見 島 主体的学習態度を身に付けた児童生徒の育成
	萩 東 わかる・できる・楽しい授業の実践
	萩 西 「確かな学力」を身に付けた生徒の育成
	川 上 社会の中でたくましく生きる生徒の育成
	田万川 豊かな心を育む教育の推進
	むつみ 確かな学力と豊かな心を育む学びの創造
	須 佐 確かな学力と豊かな心をもつ生徒の育成
	明 木 互いのよさを認め合い、高め合う生徒の育成
	福 栄 学び合い 高め合い つながり合う 生徒の育成

(2) 平成 25 年度萩市立小・中学校コアスクール一覧

学校名	“〇〇の拠点校” 特色のある教育活動の実践
小 学 校	明 倫 心を育て才能を伸ばす教育の拠点校 ～「成徳達材」と「松陰教学」を基底に据えて～
	椿 東 松下村塾の志に学ぶふるさと学習の拠点校
	越ヶ浜 地域に学ぶ、ふるさと学習・小中連携教育の拠点校
	椿 西 地域に学び、地域に働きかけるコミュニティ・スクールの拠点校
	白 水 地域とつながるふれあい学習の拠点校
	木 間 小・中連携教育の拠点校 ～小・中の一体化を目指して～
	三 見 小中連携教育・ふるさと学習の拠点校
	大 井 保・小・中連携教育の拠点校
	大 島 地域に学ぶ「漁業学習」の拠点校
	相 島 “小・中一体教育”の拠点校
	見 島 地域に根ざした見島ブランド教育の拠点校
	川 上 地域の特性を生かし、可能性を広げる学校間交流の拠点校
	小 川 地域の産物に学び、ふるさとを誇りに思う拠点校
	多 磨 キャリア教育の拠点校 ～生きる力と志を育むキャリア教育～
	むつみ 農業体験学習（教育）の拠点校
	育 英 地域と共に伝統や文化の絆を育む教育の拠点校
	弥 富 ふるさととのつながりを学び、表現する教育の拠点校
	鈴野川 (休校)
	明 木 書くこと話すことを通して表現力を高める教育の拠点校
	佐々並 地域に学び、地域と共に「生きる力」の育成をめざす拠点校
中 学 校	紫 福 農業科創設をめざす拠点校 ～わくわく農業体験指定校（24・25 年度）～
	福 川 少人数・複式教育の拠点校
	越ヶ浜 小中連携教育・地域連携学習の拠点校
	木 間 小・中連携教育の拠点校 ～小・中の一体化を目指して～
	三 見 小中連携教育・地域の伝統文化の拠点校
	大 井 一人ひとりを生かす教育活動推進の拠点校 ～協調学習と小中連携を基盤として～
	大 島 地域に学ぶ「漁業学習」の拠点校
	相 島 “小・中一体教育”の拠点校
	見 島 地域に根ざした見島ブランド教育の拠点校
	萩 東 夢をプランニングするキャリア教育の拠点校 ～あこがれから夢へ、そして志へ～
	萩 西 城下町萩に学ぶふるさと学習の拠点校
	川 上 社会の本ものに気づくキャリア教育の拠点校
	田万川 ふるさとを愛し、地域に笑顔を広げるコミュニティ・スクールの拠点校
	むつみ 里山プロジェクト学習：地域連携体験学習の拠点校
	須 佐 コミュニティ・スクールを生かしたキャリア教育推進の拠点校
	明 木 地域に学び、地域を愛するふるさと学習の拠点校
	福 栄 生徒の学びを支える 学校ボランティア有効活用の拠点校

(3) 研究指定校

学校名	指定	研究領域等	研究課題等	指定年度
萩東中学校	文部科学省	コミュニティ・スクール研究	「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進への取組」コミュニティ・スクール導入に関する実践研究	24～25
白水小学校	山口県	道徳教育 「やまぐちっ子の心を育む道徳教育プロジェクト」推進校	思いやりの心をもち、よりよい生き方を求める子どもの育成 ～心に響く道徳の時間の充実をめざして～	24～25
相島小・中学校	文部科学省	へき地教育 教育課程	子どもたちの夢をはぐくみ、社会を生き抜いていく力を育成する指導方法の工夫・改善～へき地小規模校における高度な小・中連携を中心に～	25～26
明倫小学校	山口県	授業づくり	意欲的に表現し、高め合う子どもの育成 ～書いたことを基にかかわり合う活動を通して～	25
弥富小学校	山口県	へき地・複式教育	言語活動の充実を図るへき地・複式の学習指導研究	25
萩西中学校	山口県	授業づくり	「確かな学力」を身に付けた生徒の育成 ～「活用する力」を高めるための授業改善について～	25

(4) 特別支援教育（平成 25 年 5 月 1 日現在）

(ア) 知的障がい学級

校種	番号	学 校 名	学級数	児童・生徒数							担任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学校	1	明 倫	1	0	0	0	1	0	1	2	1
	2	椿 東	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	3	越 ケ 浜	1	0	0	0	0	1	0	1	1
	4	白 水	1	0	0	0	0	1	0	1	1
	5	見 島	1	1	0	1	0	0	0	2	1
	6	川 上	1	0	0	0	0	0	1	1	1
	7	小 川	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	8	多 磨	1	0	2	0	0	1	0	3	1
	9	佐 々 並	1	0	0	0	1	0	0	1	1
中学校	計		9	2	2	1	3	3	2	13	9
	1	木 間	1	1	0	0				1	1
	2	萩 東	1	1	0	2				3	1
	3	須 佐	1	0	0	2				2	1
中学校	計		3	2	0	4				6	3

(イ) 自閉症・情緒障がい学級

校種	番号	学 校 名	学級数	児童・生徒数							担任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学校	1	明 倫	1	2	3	1	0	0	1	7	2
	2	椿 東	1	2	1	3	0	0	1	7	2
	3	越 ケ 浜	1	0	1	0	1	0	0	2	1
	4	椿 西	1	0	0	0	0	2	0	2	1
	5	白 水	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	6	小 川	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	7	む つ み	1	0	0	1	0	0	0	1	1
	8	育 英	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	9	明 木	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	10	紫 福	1	0	0	0	0	0	1	1	1
中学校	計		10	4	7	5	3	2	3	24	12
	1	越 ケ 浜	1	1	0	1				2	1
	2	萩 東	1	2	2	2				6	1
	3	萩 西	1	0	1	0				1	1
	4	田 万 川	1	1	1	2				4	1
	5	む つ み	1	0	2	0				2	1
中学校	計		5	4	6	5				15	5

(ウ) 肢体不自由学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児童・生徒数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小 学 校	1	明 倫	1	0	0	0	0	1	0	1	1
		計	1	0	0	0	0	1	0	1	1
中 学 校	1	萩 西	1	1	0	0				1	1
		計	1	1	0	0				1	1

(エ) 難聴学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児童・生徒数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小 学 校	1	明 倫	1	0	1	0	0	0	0	1	1
		計	1	0	1	0	0	0	0	1	1

(オ) 通級指導教室

校 種	番 号	学 校 名	児童・生徒数							担 当
			1	2	3	4	5	6	計	
小 学 校	1	明 倫	0	1	8	6	8	10	33	4
	2	椿 東	0	5	5	5	6	2	23	1
		計	0	6	13	11	14	12	56	5
中 学 校	1	萩 東	6	9	7				22	2
	2	萩 西	1	4	4				9	1
		計	7	13	11				31	3

※その他、明倫小学校には、幼児ことばの教室を設置しており、ことばの指導補助教員を2名配置している。

3. 学校人権教育推進計画

(1) 基本方針

日本国憲法及び教育基本法 の精神にのっとり、基本的人権尊重の精神が正しく身に付くよう人権教育を総合的かつ効率的に推進する。

(2) 努力事項

(ア) 教職員の共通理解による実践の継続

- 1 教職員の協力体制のもとに、合意を図りながら指導計画に基づいて実践する。
- 2 教職員一人ひとりが人権課題の解決に果たす教育の重要性等を正しく認識し、解決への見通しをもって主体的に取り組む。

(イ) 指導計画の見通しと校内研修の充実

- 1 全体計画や年間指導計画を見直し、学校教育目標への位置づけを明確にし、指導内容の系統性・関連性について共通理解を図る。
- 2 実践の評価・記録を累積・評価し、創意工夫のある授業研究を進める。
- 3 教育実践を通じて人権感覚を磨き、指導者としての資質の向上を図る。
- 4 人権教育資料を整備し、活用しやすいよう保管等を工夫する。

(ウ) 学級経営の充実

- 1 学校を構成する基礎集団としての学級の条件整備を行い、豊かな人権感覚を基盤にして教育活動が行われるように努める。

(エ) 教科、道徳、特別活動等における人権教育の推進

- 1 教科では、教科と人権教育のかかわりを追及する中で、教科の人権教育に果たす役割を明確にする。
- 2 道徳では、人権教育を支える道徳的实践力を高める。
- 3 特別活動では、一人ひとりの問題を共同の問題としてみんなで解決できる連帯感を養う。
- 4 生徒指導では、自主性を尊重し、個性に即した指導や支援に努める。
- 5 進路指導では、児童生徒を共感的に理解し、保護者と連携して自立向上の支援を行う。

(オ) 学校間及び学校と家庭・地域社会との連携による指導の充実

- 1 学校、家庭、地域社会が緊密な連携を図り、一体となって人権教育を推進する。
- 2 学校間あるいは関係行政諸機関との連携を図る。

(3) 推進事業計画

- (ア) 萩市小・中学校人権担当者会議 平成25年 8月26日(月)13:30～16:00
 (イ) 萩市小・中学校人権担当者会議 平成25年 11月22日(金)13:30～16:00
 (ウ) 萩市小・中学校人権教育指導事例集作成

(4) 人権教育指導事例集

「人権教育指導事例集」は、学校教育課キャビネット内で閲覧可能にする。

4. 教職員・児童生徒数

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数		
						通常	特支	計	通常	特支	計
小 学 校	1	明 倫	江 向	柳 林 浩 一	宇田川明恵 矢 野 憲 文	674	11	685	23	4	27
	2	椿 東	椿 東	村 川 直 樹	横川明千代 小 野 晃 子	465	8	473	18	2	20
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	田 中 友 子	三 輪 和 明	77	3	80	6	2	8
	4	椿 西	椿	藤本和義	坂 倉 弘 道	244	2	246	11	1	12
	5	白 水	山 田	吉賀あや子	林 隆 史	102	2	104	6	2	8
	6	木 間	木 間	磯谷玲子	大 村 祥 代	4	0	4	1	0	1
	7	三 見	三 見	岡崎茂邦	湯本眞理子	29	0	29	4	0	4
	8	大 井	大 井	山下喜久代	藤 井 幸 延	48	0	48	5	0	5
	9	大 島	大 島	豊田慎也	厚 坊 淳 子	43	0	43	4	0	4
	10	相 島	相 島	古田茂樹	久 樂 和 子	5	0	5	3	0	3
	11	見 島	見 島	西 嶋 泰	木 村 博 昭	17	2	19	3	1	4
	12	川 上	川 上	中山一弘	久保田 勉	24	1	25	3	1	4
	13	小 川	小 川	村 田 稔	新 井 雅 彦	50	2	52	5	2	7
	14	多 磨	江 崎	中島義人	柏 昌 昭	70	3	73	6	1	7
	15	むつみ	吉 部	高橋正哲	原 田 貴 司	53	1	54	5	1	6
	16	育 英	須 佐	河上克己	平 井 恵 子	99	1	100	6	1	7
	17	弥 富	弥 富	長富良子	藤 井 恭 子	13	0	13	3	0	3
	18	鈴野川	鈴野川	休 校	休 校	0	0	0	0	0	0
	19	明 木	明 木	廣川修司	白 上 倫 子	41	1	42	4	1	5
	20	佐々並	佐々並	福田良子	河 井 伸 二	19	1	20	3	1	4
	21	紫 福	紫 福	岡迫孝和	井 上 博 子	28	1	29	4	1	5
	22	福 川	福 井	近 藤 勝	田 原 一 男	32	0	32	4	0	4
	計					2,137	39	2,176	127	21	148

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数		
						通常	特支	計	通常	特支	計
中学校	1	越ヶ浜	越ヶ浜	井町恵一	吉本そのみ	52	2	54	3	1	4
	2	木間	木間	磯谷玲子	大村祥代	2	1	3	1	1	2
	3	三見	三見	岡崎茂邦	中嶋友則	19	0	19	3	0	3
	4	大井	大井	藤井剛正	宇田仁	44	0	44	3	0	3
	5	大島	大島	豊田慎也	小倉耕二	18	0	18	3	0	3
	6	相島	相島	古田茂樹	久楽和子	3	0	3	1	0	1
	7	見島	見島	西嶋泰	品川和之	9	0	9	2	0	2
	8	萩東	土原	池田廣司	岡田淳子 豊島正行	468	9	477	15	2	17
	9	萩西	堀内	新川美水	水品英之	312	2	314	9	2	11
	10	川上	川上	増野和幸	田中克己	13	0	13	3	0	3
	11	田万川	江崎	溝部幸絵	中川真治	66	4	70	3	1	4
	12	むつみ	高佐	長野直和	山下智之	25	2	27	3	1	4
	13	須佐	須佐	蒲勉	緒方宏	70	2	72	3	1	4
	14	明木	明木	出羽信雄	浴野勝行	34	0	34	3	0	3
	15	福栄	福井	長谷川清信	古田博志	31	0	31	3	0	3
	計						1,166	22	1,188	58	9
合計						3,303	61	3,364	185	30	215

平成 25 年 5 月 1 日現在

校種別	番号	学校名	教職員（県費）					職員（市費）			備考
			校長 教員	養護 教諭	事務	学校 教員	計	事務	給食	計	
小学校	1	明 倫	42	2	3	0	47	0(2)	4(2)	4(4)	
	2	椿 東	29	1	1	0	31	0(1)	4(2)	4(3)	
	3	越ヶ浜	10	1	1	1	13	0(0)	2(1)	2(1)	
	4	椿 西	16	1	1	0	18	0(0)	2(1)	2(1)	
	5	白 水	9	1	1	0	11	0(0)	2(0)	2(0)	
	6	木 間	2	1	0	0	3	0(1)	0(0)	0(1)	へき地2級 (校長兼務)
	7	三 見	6	0	1	0	7	0(0)	1(1)	1(1)	(養護教諭兼務)
	8	大 井	7	1	1	1	10	0(0)	2(1)	2(1)	学校給食共同調理場
	9	大 島	6	0	1	0	7	0(0)	1(1)	1(1)	へき地2級 (養護教諭兼務)
	10	相 島	4	1	0	0	5	1(0)	1(0)	2(0)	へき地4級 (教員兼務)
	11	見 島	6	1	1	0	8	0(0)	0(2)	0(2)	へき地4級 学校給食共同調理場
	12	川 上	6	1	1	0	8	0(0)	0(0)	0(0)	
	13	小 川	9	1	1	0	11	0(0)	0(0)	0(0)	準へき地
	14	多 磨	9	1	1	0	11	0(0)	0(0)	0(0)	
	15	むつみ	8	1	1	1	11	0(0)	2(2)	2(2)	準へき地 学校給食共同調理場
	16	育 英	10	1	1	1	13	0(0)	3(3)	3(3)	学校給食共同調理場
	17	弥 富	5	1	0	0	6	0(1)	0(0)	0(1)	へき地1級
	18	鈴野川	0	0	0	0	0	0(0)	0(0)	0(0)	休校
	19	明 木	7	1	1	0	9	0(0)	0(0)	0(0)	
	20	佐々並	6	1	1	0	8	0(0)	0(0)	0(0)	
	21	紫 福	7	1	1	0	9	0(0)	0(0)	0(0)	準へき地
	22	福 川	6	1	1	0	8	0(0)	0(0)	0(0)	
	計		210	20	20	4	254	1(5)	24(16)	25(21)	

校種別	番 号	学校名	教職員（県費）					職員（市費）			備考
			校長 教員	養護 教諭	事務	学校 教職員	計	事務	給食	計	
中学校	1	越ヶ浜	10	1	1	0	12	0(0)	0(0)	0(0)	
	2	木間	4	0	0	0	4	0(0)	0(1)	0(1)	へき地2級（校長兼務）（養護教諭兼務）
	3	三見	7	1	0	0	8	0(0)	0(0)	0(0)	（校長兼務）
	4	大井	8	1	1	0	10	0(0)	0(0)	0(0)	
	5	大島	7	1	0	0	8	0(0)	0(0)	0(0)	へき地2級（校長兼務）
	6	相島	3	0	0	0	3	0(0)	0(0)	0(0)	へき地4級（校長兼務）（養護教諭兼務）
	7	見島	5	0	0	0	5	0(0)	0(0)	0(0)	へき地4級（校長兼務）（養護教諭兼務）
	8	萩東	33	2	1	1	37	0(1)	4(1)	4(2)	
	9	萩西	22	1	1	0	24	0(1)	3(1)	3(2)	
	10	川上	7	0	1	1	9	0(0)	2(2)	2(2)	学校給食共同調理場（養護教諭兼務）
	11	田万川	9	1	1	0	11	0(0)	0(0)	0(0)	
	12	むつみ	9	1	1	0	11	0(0)	0(0)	0(0)	へき地1級
	13	須佐	9	1	1	0	11	0(0)	0(0)	0(0)	
	14	明木	8	1	1	0	10	0(0)	0(0)	0(0)	
	15	福栄	8	1	1	0	10	0(0)	0(0)	0(0)	
	計			149	12	10	2	173	0(2)	9(5)	9(7)
合 計			359	32	30	6	427	1(7)	33(21)	34(28)	

(2) 児童・生徒の推移 小学校 平成 25 年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による						
年度 学校名	25	26	27	28	29	30
明 倫	685	677	663	662	643	653
椿 東	473	472	452	462	446	435
越 ケ 浜	80	87	76	78	73	65
椿 西	246	230	229	226	220	210
白 水	104	107	95	91	96	87
木 間	4	4	1	2	2	2
三 見	29	32	30	29	30	30
大 井	48	39	34	34	39	38
大 島	43	42	44	48	50	42
相 島	5	5	6	6	5	4
見 島	19	21	22	27	28	31
川 上	25	23	23	19	20	23
小 川	52	46	39	41	33	29
多 磨	73	75	74	69	69	62
む つ み	54	48	44	41	40	31
育 英	100	84	76	70	59	61
弥 富	13	11	11	10	9	8
鈴 野 川	0	0	0	0	0	0
明 木	42	50	54	51	54	46
佐 ヶ 並	20	19	20	18	16	17
紫 福	29	27	30	26	23	22
福 川	32	27	25	32	28	29
小学校計	2,176	2,126	2,048	2,042	1,983	1,925

中学校						
年度 学校名	25	26	27	28	29	30
越 ケ 浜	54	45	46	41	44	41
木 間	3	2	5	3	3	1
三 見	19	10	15	17	17	15
大 井	44	43	41	32	26	18
大 島	18	20	17	16	14	21
相 島	3	4	4	3	3	3
見 島	9	7	5	6	9	8
萩 東	477	481	496	495	473	449
萩 西	314	310	308	301	294	275
川 上	13	14	14	14	13	12
田 万 川	70	57	61	59	60	61
む つ み	27	34	30	30	22	24
須 佐	72	80	68	62	51	45
明 木	34	28	21	29	33	41
福 栄	31	27	28	32	29	31
中学校計	1,188	1,162	1,159	1,140	1,091	1,045

5. 学校保健・学校給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。
児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次世代を担って立つ社会人としての体力基盤づくりは極めて重要な課題である。
従って学校体育、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表										平成 24 年度	
区 分		6 歳			8 歳			10 歳			
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	
身長 cm	男	116.6	115.9	115.9	128.2	127.4	126.2	138.9	137.7	138.4	
	女	115.6	114.9	114.9	127.4	127.4	127.2	140.1	139.8	139.7	
体重 Kg	男	21.3	21.0	21.0	27.1	26.9	26.4	34.0	32.9	34.1	
	女	20.9	20.5	20.5	26.3	26.5	26.6	34.0	33.6	33.9	
座高 cm	男	64.8	64.4	64.7	70.3	69.8	69.9	74.9	74.1	74.8	
	女	64.4	64.0	64.3	69.9	69.7	70.3	75.8	75.5	76.0	

区 分		12 歳			14 歳			
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	
身長 cm	男	152.4	151.0	151.1	165.1	164.8	165.2	
	女	151.9	151.1	151.7	156.5	155.9	156.4	
体重 Kg	男	44.0	42.7	44.3	54.2	53.5	54.5	
	女	43.7	43.4	45.5	49.9	49.0	50.7	
座高 cm	男	81.3	80.7	81.3	88.2	87.9	88.5	
	女	82.2	81.8	82.4	84.9	84.4	85.3	

(2) 学校給食

○学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す、教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな給食の充実を図るよう努める。

○学校給食の現状

全小中学校で完全給食を行っており、調理場は、16 箇所ある。その内訳は、単独調理場が 11 箇所、共同調理場が 5 箇所である。

昭和 51 年 2 月に学校給食法施行規則が一部改正され、米飯が明確に位置付けされた。米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付けさせることが、教育上有意義であるため、その普及に努めた。

実施については、すべての学校において、完全米飯給食を行っている。
食材については、出来るだけ地元産の物を使用しており、米については、100%地元産の米を使用している。
学校給食では、衛生面に配慮した、安全で安心して食することが出来る給食を実施している。

単独調理場		共同調理場	
1	明倫小学校	1	大井学校給食共同調理場
2	椿東小学校	2	見島学校給食共同調理場
3	越ヶ浜小中学校（親子方式）	3	川上学校給食共同調理場
4	椿西小学校	4	むつみ学校給食共同調理場
5	白水小学校	5	須佐田万川学校給食共同調理場
6	三見小中学校（親子方式）		
7	木間小中学校（親子方式）		
8	大島小中学校（親子方式）		
9	相島小中学校（親子方式）		
10	萩東中学校		
11	萩西中学校		

平成 25 年 5 月調					
区 分	学 校 数	給 食 人 員	年 間 給 食 平 均 回 数	給 食 延 人 数	調 理 従 業 員 数 (臨時・嘱託を含む)
小 学 校	校 21	人 2,176	回 184	人 400,384	人 40
中 学 校	15	1,188	182	216,216	14

6. 就学援助

要保護・準要保護児童生徒数

小学校		中学校		計	
要 保 護	準 要 保 護	要 保 護	準 要 保 護	要 保 護	準 要 保 護
人	人	人	人	人	人
9	259	4	160	13	419

1人当たりの支給額

援助費目	小学校	中学校
学用品・通学用品費	円 13,270	円 23,870
新入学児童生徒学用品費等	19,900	22,900
修学旅行費	実費 (均一に負担する経費)	実費 (均一に負担する経費)
校外活動費	実費 (交通費及び見学科)	実費 (交通費及び見学科)
給食費	実費	実費
医療費	実費	実費

通学費援助

対 象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費	実費
川上立野地区から川上小学校へ通学するためのバス賃		

7. その他

○平成23・24年度中学校卒業者の進路状況

平成25年5月調

年度		平成23年度	平成24年度
進路別			
卒業生総数		人 468	人 457
進 学 者	高 等 学 校	457	448
	高 等 専 門 学 校	4	5
	高 等 専 修 学 校	0	0
	各 種 学 校 等	1	0
	小 計	462	453
就 業 者	県 内	5	2
	県 外	0	0
	小 計	5	2
そ の 他		1	2

Ⅳ 生涯学習

1. 基本方針

市民が“いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる”生涯学習社会の実現をめざした事業及び市民一人ひとりが尊重され、生涯にわたって学習できる啓発活動を推進する。

また、市民の学習ニーズを的確に把握し、魅力ある講座等を開催するとともに、生涯学習関係機関・団体との連携を強化し、学習事業の体系化を図り、萩市にふさわしい生涯学習のまちづくりに取り組む。

さらに、次世代の担い手となる萩市の子どもたちが創造性と自主性にあふれた心豊かな市民として成長できるよう、学校・家庭・地域の連携を深め推進体制を強化するとともに、家庭教育力の回復に努める。

2. 重点目標

(1) 生涯学習の推進

(ア) 学習施設の整備・充実・連携

生涯学習の拠点として、市民が自主的に活動できる場としての学習・文化施設との連携、地域のコミュニティづくりの核となる公民館等の学習施設の整備に努める。

(イ) 学習情報の提供と学習相談体制の充実

市民の自主的な学習活動を支援するために学習情報を効率的に収集し、的確に提供できるシステムの充実に努める。

(ウ) 学習機会の提供

多様化・高度化した市民の学習ニーズに応えるために、生涯学習の場である公民館・コミュニティセンターに加え、萩セミナーハウス、見島ふいれあい交流センター、萩図書館「あいぶらり」、萩博物館等を活用した効率的な学習機会の提供とともに、その成果が適切に評価されるよう努める。また、小・中・高・大学などの教育機関や各種団体との連携も図り、講座の開設や施設の開放に努める。

(エ) 地域活動の活性化

地域における指導者を発掘し、その養成の充実に図り、学んだことによって得られたことや知識・経験などを地域に還元するためのボランティア活動の推進、高齢者の人材活用の促進を図り、地域の連帯感の回復と活性化に努める。

(オ) 推進体制の整備・充実

市民一人ひとりの声が反映できるような新たな生涯学習推進組織を運営するとともに、関係機関との連携を深め、生涯学習を総合的に推進していく。また、広報、啓発活動を通して市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸成を図る。

(2) 家庭教育の推進

(ア) 学習機会の充実と情報提供の充実

基本的な生活習慣や人格形成の基礎を培う家庭の教育力の回復を図るため、学習機会の拡充、学習活動の啓発など、子どもの発達段階に応じた家庭の教育機能の向上に努める。

(3) 青少年の健全育成の推進

(ア) ふれあい教育の促進

21世紀を担う、創造性と自主性にあふれた人間性豊かで、心身ともにたくましく健全な青少年を育成するとともに、その有する可能性を伸ばし、生きる力や自ら学ぶ力を育成するため、学校・家庭・地域との連携の下に、自然や人とのふれあいな

ど多様な体験活動の充実を図る。

(イ) 青少年の地域活動・社会参加の促進

地域でのクラブ・サークル活動やボランティア活動など青少年の地域活動を促進し、郷土「萩」の意識の醸成を図るとともに、地域における仲間づくりや交流の場の整備に努める。また、様々な世代の人々との交流や社会参加を通じて、思いやりや奉仕の心など青少年の豊かな心の育成を図る。

(ウ) 子どもの居場所づくりの推進

子どもたちが地域の中で、こころ豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、地域の指導体制の整備・充実を図り、放課後や休日等に子どもたちのニーズに合わせた講座や教室などの開設や施設開放を行うとともに、情報提供を通して自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

(エ) 青少年健全育成活動の推進

深刻化する最近の青少年の問題行動に対応するため、子ども・若者総合サポート会議を運営する。また、青少年育成市民会議等の団体の充実を図り、地域ぐるみで青少年が主役となる場づくりや居場所づくりに努めるとともに、健全育成活動の推進を図る。

3. 各種委員会

委員会名	定数	担当する事項
社会教育委員会	15人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行うこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 大井公民館 7人 三見公民館 7人 大島公民館 7人 見島公民館 7人 川上公民館 7人 江崎公民館 7人 小川公民館 5人 吉部公民館 5人 高俣公民館 5人 須佐公民館 7人 弥富公民館 7人 明木公民館 7人 佐々並公民館 5人 福川公民館 5人 紫福公民館 5人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
生涯学習推進協議会	萩市 14人 萩地域 10人 川上地域 7人 田万川地域 10人 むつみ地域 10人 須佐地域 10人 旭地域 8人 福栄地域 10人	生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

4. 社会教育施設

(1) 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

(2) 萩市立図書館（市内3館）

《萩図書館》

明治34年、阿武郡立萩図書館として開設された。大正12年山口県立萩図書館となり、昭和20年開設の萩市図書館（市内10箇所の図書館を統合）と合併し、昭和26年に山口県立萩図書館として萩市江向に新築された。昭和49年「一県一館」の方針により、県立図書館が所蔵していた資料のうち約40,000点が萩市に移管され、萩市立図書館として新築。平成4年に移動図書館を平成13年隣接地にわくわく子ども図書館を開設し、平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立萩図書館となった。その後、平成23年3月21日に児童館との複合施設萩あいぶらりとして新館オープンし、わくわく子ども図書館は児童館内に設置された。

○施設

- 一般図書コーナー
- 児童図書コーナー
- ティーンズコーナー
- パソコンコーナー
- 新聞・雑誌コーナー
- 視聴覚コーナー
- 調査・研究（レファレンス）コーナー
- 明治維新関連コーナー
- 情報関連ホール
- 研修室
- 学習室
- 朗読室
- 喫茶・軽食コーナー

《須佐図書館》

昭和23年、須佐公民館内に須佐町立図書館（併設図書館）として開設。昭和62年に須佐図書館条例を廃止し、図書館を公民館図書館に改めた。平成7年公民館にて移動図書館を開設。廃止された山口県地方法務局須佐出張所の庁舎を平成10年に改築し、須佐町立図書館として開館。夜間・休館日でも利用できる24時間システムを導入している。平成12年に増築し、それまでの約2倍の面積となり、新たに視聴覚室等を設けた。

平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立須佐図書館となる。

○施設

- 閲覧室（児童書コーナーを含む）
- 視聴覚室

《明木図書館》

明治39年11月1日に発足。明木尋常高等小学校内に県内4番目の公立図書館で村立としては、国内最古の図書館と言われている。創立に功績のある瀧口吉良氏より、昭和3年挙行の御大典記念図書館建築資金の寄附及び各般の図書等、寄贈を受け新築の運びとなる。（旧館は現下横瀬公民館として移築され、国の登録文化財指定）現図書館は昭和32年に開館し、当時は螺旋階段のあるモダンな建物として注目された。

平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立明木図書館となる。

平成22年に改装し、新たに地域情報室・親子で楽しむ本の部屋、らせん階段の展示スペース等を設けた。平成23年3月にコンピュータシステムを導入し、萩・須佐

図書館とシステム統合した。

○施設

●閲覧室（子どもコーナーを含む） ●親子読書室

●地域情報室

図書館の開館時間等

図書館名	開館時間	休館日
萩 図 書 館	午前9時～午後9時 12月28日～1月4日は 午後5時まで	2月第1月・火・水曜日
わくわく子ども図書館 （ 児 童 館 内 ）	午前9時30分～午後6時	毎週火曜日 8月13日～16日 12月28日～1月5日
須 佐 図 書 館	午前9時30分～午後6時 ※無人開館部分は午後6時～ 午前9時30分	毎週月曜日 国民の祝日 （月曜日が国民の祝日の場合は その翌日も） 館内整理日 毎月第3水曜日（ただし、祝日 の場合はその翌日）
明 木 図 書 館	午前9時30分～午後5時30分 ※第1・3・5日曜日は 午前9時30分～12時	特別整理期間 12月28日～1月4日 第2・4日曜日 （明木図書館のみ）

※館外貸出…萩市民及び市内に通勤、通学する人に図書1人10冊・2週間以内（雑誌は1週間以内）、視聴覚資料5点・1週間以内

図書館の所蔵資料（平成25年3月31日現在）

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	合計
蔵 書 総 数	162,662 冊	52,393 冊	21,853 冊	236,908 冊
一 般 書	116,485 冊	36,561 冊	12,554 冊	165,600 冊
児 童 書	31,650 冊	13,620 冊	6,200 冊	51,470 冊
郷土資料	14,527 冊	2,212 冊	3,099 冊	19,838 冊
視聴覚資料	8,554 点	1,989 点	239 点	10,782 点
電 子 書 籍	1,990 点			1,990 点
絵 画		71 点		71 点
雑 誌	234 種	33 種	16 種	283 種
購 読 新 聞	13 紙	6 紙	4 紙	23 紙
旧蔵資料数	約40,000 点	0 点	約20,000 点	約60,000 点

図書館の利用状況（平成24年度）

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	備考
開 館 日 数	362 日 (わくわく子ども図書館は300日)	365 日 (夜間・休館日無人開館)	256 日	須佐図書館は無人開館のため
利 用 登 録 者	7,938 人	912 人	155 人	合計 9,005 人
貸 出 冊 数	移動図含369,645冊	移動図含48,456冊	7,138 冊	合計 425,239 冊
登録者1人当貸出数	47.2 冊			萩市人口 52,909 人 (住民基本台帳)
萩市人口対登録率	17.0%			
人口1人当貸出点数	8.0 冊			

移動図書館の利用状況（平成24年度）

巡回か所	萩／わくわく号		須佐／まなぼう号	
	計 60 か所		計 25 か所	
萩 地 域	12,239 件	30,303 冊		
川 上 地 域	443 件	1,535 冊		
田 万 川 地 域			2,163 件	7,397 冊
む つ み 地 域	582 件	1,832 冊		
須 佐 地 域			3,851 件	12,823 冊
旭 地 域	1,342 件	4,641 冊		
福 栄 地 域	965 件	2,732 冊		
利 用 合 計	15,571 件	41,043 冊	6,014 件	20,220 冊

その他

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	合計
団体貸出数	39,402 点	8,426 点	855 点	48,683 点
（利用団体数）	（92 団体）	（29 団体）	（ 17 団体）	（ 138 団体）
相互貸借				
他館への貸出数	3,362 点	2,530 点	1,211 点	7,103 点
内／同一自治体内	2,166 点	2,421 点	1,176 点	5,763 点
内／上記外（県内外）	1,196 点	109 点	35 点	1,340 点
他館より借受数	5,283 点	1,735 点	892 点	7,910 点
内／同一自治体内	3,183 点	1,570 点	792 点	5,545 点
内／上記外（県内外）	2,100 点	165 点	100 点	2,365 点
W e b 予 約	3,368 点			3,368 件
複写サービス枚数	7,700 枚	202 枚	195 枚	8,097 枚
参考業務受付件数	109 件	4 件	31 件	144 件
インターネット利用件数	4,424 件	391 件		4,815 件

(3) 萩博物館

沿革

昭和 32 年 6 月 25 日	博物館法による博物館として登録
昭和 34 年 5 月 25 日	博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて登録変更
昭和 34 年 8 月 29 日	従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて江向 525 番地の 4 に萩市郷土博物館として開館
昭和 42 年 9 月 1 日	5m ドーム並びに 15cm 屈折望遠鏡を設置
昭和 58 年 4 月 5 日	江向 530 番地の 1 に分館として民俗資料館を開設
平成 11 年 12 月 24 日	国道 191 号拡幅に伴う解体工事のため、江向 552 番地の 11 の法務局旧庁舎へ移転
平成 16 年 11 月 11 日	萩開府 400 年を記念して堀内 355 番地に萩博物館として開館

利用

- 開館時間 9 時～17 時（入館は 16 時 30 分まで）
- 休館日 なし（ただし、9 月 13 日は燻蒸のため臨時休館）
- 観覧料 大人 500 円、高校生・大学生 300 円、小・中学生 100 円
【団体割引】20 名以上 20%、【障がい者割引】20%
- 年間パスポート 大人 1,500 円、高校・大学生 900 円、小・中学生 300 円
- 平成 24 年度入館者数 121,129 人

基本理念

1. 「まちじゅう博物館」の中核的施設として機能し、自然環境および文化的、歴史的環境を継承することをめざす。
2. 「萩」地域について、自然、歴史、民俗、産業、美術工芸などのあらゆる分野から総合的に調査研究する「萩学」を創設することをめざす。
3. さまざまな博物館活動をととして「人づくり」と「町づくり」に貢献し、萩らしいとか萩ならではの表現される「萩」の特質をふまえた本物にこだわりを持つ「新たな地域文化」の創造と発展に寄与する。そしてそれらとともに、「萩」に住む人や「萩」にふれた人々が心豊かに生きていくことができるような「新しい時代」を拓くことをめざす。
4. 萩市民はもとより、修学旅行生を含め国の内外からこの地域を訪れる人々が「萩」に対する認識や理解を深めるために、幅広く系統的な情報を提供する「インフォメーション・センター」として機能することをめざす。

所蔵資料

○自然科学に関する資料	○人文科学に関する資料
動物資料…40,000 点	古美術資料… 868 点
植物資料…11,400 点	近代化美術資料… 654 点
地学資料… 500 点	考古資料…108,700 点
理科学資料… 200 点	民俗資料… 5,005 点
天文資料… 350 点	歴史資料… 46,853 点

展示内容

○歴史展示室

「藩主毛利氏と家臣」「城下町の成り立ち」「城下町のにぎわい」「城下町のまつり」「長州藩の藩政改革」「藩校明倫館」「ペリー来航と長州藩」「吉田松陰と松下村塾」「動乱の時代と長州藩」のコーナーに分けて、萩開府から明治維新に至るまでの萩の歴史のあゆみを紹介している。また、萩の地理的な位置付けを確認するために歴史展示室への導入部として、現在の萩市街地の航空写真パネルを掲示し、旅をする吉田松陰の像と松陰の言葉、さらに幕末当時の絵図パネルを展示している。

○萩学コーナー

萩に関する様々なテーマについてのハンズオンかつアウトリーチ型展示物「萩学なんでもボックス」（22 テーマ）と、萩の自然環境を知ることができる「萩の地形とその成り立ち」「石が語る萩」「海が語る萩」「夏みかんが語る萩」の展示ブースを設置している。

○企画展示室

季節ごとに、萩を深く知ることができる様々なテーマに沿って、日ごろなかなか接することができない資料を交えた展覧会を開催している。

○高杉晋作資料室

高杉家から寄託された晋作ゆかりの資料を中心にテーマに沿って展示し、様々な視点から晋作の生涯を紹介している。

○いきもの発見ギャラリー

自然のフィールドに出掛ける動機付けとなるように、萩の代表的な魚介類や昆虫などの海洋生物と陸上生物を展示するとともに、貝類や昆虫の標本を自由に引き出せるようにしている。

○萩の人物コーナー

幕末維新时期以降の「萩ゆかりの 103 人」の人物紹介パネルを「政治・軍事」「経済・産業」「教育・文化」「萩地域貢献」の分野ごとに掲示している。

○くらしのやかた長屋門

昭和のくらしの中で身近に使っていた道具類を展示しており、小学校社会科の「昔のくらし」の单元などに活用できる。

○天体観望室

40 cm の反射望遠鏡と太陽望遠鏡を設置しており、昼は太陽のプロミネンスや黒点、夜は空に輝く天体を観望できる。

○屋外展示室

古代寺院の塔の礎石、江戸時代の石橋の親柱や樋門、明治時代の煉瓦造りの公衆便所などのほか、火山弾や貝化石など、萩地域の石の歴史・自然資料を展示している。

展覧会

企画展示

- 長州ファイブ 150 年記念 幕末明治の洋行者たち ―藩都萩に眠る古写真からⅡ―
平成 25 年 4 月 20 日（土）～6 月 23 日（日）
- トレジャーアニマル探究記 ～海と山に珍獣・希少生物を求めて～
平成 25 年 7 月 6 日（土）～9 月 8 日（日）
- 没後 50 年記念 日本南画界の重鎮・松林桂月
平成 25 年 9 月 21 日（土）～12 月 8 日（日）

○生誕 200 年記念 幕末の刀匠・山浦清麿 ―萩に招かれた名工―

平成 25 年 12 月 21 日（土）～平成 26 年 2 月 9 日（日）

○ふるさとの島・ふるさとの山河

平成 26 年 2 月 22 日（土）～4 月 6 日（日）

主要行事

○人文系

藩政時代を読む会

平成 25 年 5 月～平成 26 年 2 月（全 10 回）

○自然系

陸上生物観察会 年 1 回

海洋生物観察会 年 1 回

天体観望室の公開・天体観望会 4 月～3 月の毎週金曜日（午後・夜間）

(4) 萩市立阿武川歴史民俗資料館

阿武川歴史民俗資料館は、阿武川ダム竣工と同じ年の昭和 50 年 3 月に開館した。

ダム建設により、旧川上村高瀬・木津原・藤蔵・一の谷・大藤・出合の 6 集落、そして旧福栄村佐々連・仮館・清宗の 3 集落、合せて 9 集落 204 戸がやむを得ず水没することとなった。当地域の人々が生きるために、創意と工夫をこらして生み出した民具や生活用具を展示している。

○開館時間 9 時～16 時 30 分

○入館料 大人（高校生以上）100 円 団体（20 名以上）80 円
小人（小中学生）50 円 団体（20 名以上）40 円

○休館日 4 月～11 月 毎週火曜日（国民の祝日が火曜日にあたる時はその翌日）
12 月 1 日～3 月 31 日

○収蔵品の展示資料 約 1,000 点

○平成 24 年度入館者数 994 人

(5) 萩市立須佐歴史民俗資料館

須佐歴史民俗資料館は、昭和 62 年 11 月に開館した。

この資料館は、先人たちが残した文化遺産を始め、当地域の歴史資料や民俗資料を収集し、保存するとともに調査研究、展示活動や学習活動を展開する施設として建設したものである。

建物は、本館と市指定文化財益田館を改修した別館からなっている。展示は幕末関係資料を中心に行っている。

また、毎年 10 月末地域の小学生による幕末体験塾が開催される。

○収蔵品の展示資料 本館 約 170 点（益田家遺品類、須佐唐津焼関係発掘品、製陶用具類等）

別館 約 650 点（農業具、紙すき機、生活調度品等）

○平成 24 年度入館者数 695 人

V 文化財保護

1. 基本方針

萩市は、近世の都市遺産としてのまちなみが残り、数多くの歴史的資産に恵まれ、優れた自然環境を保有する歴史都市である。毛利 36 万石の城下町の形態や古い建造物、明治維新前後の史跡などは、市民の誇りであるとともに、有形、無形の貴重な文化財の保存継承は市民の責務であるといえる。歴史的、学術的又は芸術的な価値のある多くの文化財を保存し、後世に継承していくため、文化財の保存整備、修理、修景をはじめ、重要伝統的建造物群保存地区など歴史的環境の保全に努めるとともに、市民と協働して積極的な活用を図る。

2. 重点目標

(1) 文化財の保存整備

萩市には、国、県、市指定文化財等が 218 件あり、これら先人の残した貴重な財産を保存し後世へ継承するため、計画的に整備を進める。

また、歴史的な集落・町並みについては、保存整備を進め、歴史的環境の保全に努める。

今年度は重伝建地区や史跡萩城城下町の保存修理、史跡萩城跡の保存整備について重点的に取り組む。

(2) 文化財の活用

文化財施設等の積極的な公開を進めるとともに、広く市民や萩市を訪れる人々が、歴史や伝統的文化に触れ、親しむ場として、積極的に文化財を活用する。

また、文化財の活用を通じて、文化財保護思想の普及啓発を図る。

(3) 埋蔵文化財の保護

埋蔵文化財は、歴史を語るうえで非常に貴重なものであると同時に、新たな発見を提示することも少なくない。市民生活との共生を図ったうえで、周知の埋蔵文化財包蔵地の保護に努めるとともに、埋蔵文化財の調査を行い、埋蔵文化財の保存を進める。

(4) 世界遺産登録の推進

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界遺産登録に向け、世界遺産の構成資産となっている萩反射炉、大板山たたら製鉄遺跡などの保存整備を行う。

(5) 未指定文化財の調査及び文化財指定等の推進

市内には歴史的価値を有する未指定の建造物や美術品、工芸品等が数多く遺存している。これらについて計画的に調査を進めるとともに、文化財的価値の高いものについては、文化財指定、登録、選定を推進する。

VI 資料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧
小学校

(面積：㎡)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		鉄筋コンクリート	鉄骨	木造	計			
明 倫	54	41	56,433	7,348	167	7,256	14,771	2,354	○	単独
椿 東	20	12	23,642	4,782	167	214	5,163	857	○	単独
越ヶ浜	8	9	15,913	2,677	43	23	2,743	726	○	親子
椿 西	12	10	18,465	3,963		46	4,009	1,206	○	単独
白 水	8	8	11,699	2,180	36	29	2,245	566	○	単独
木 間	3	5	5,675			647	647	729		親子
三 見	4	7		1,786			1,786		○	親子
大 井	5	12	10,851	2,988		5	2,993	525	○	共同
大 島	4	3	6,776	45		1,030	1,075	450		親子
相 島	2	3	3,904	108	5	660	773	644		親子
見 島	4	9	13,572	1,580	13	101	1,694		○	共同
川 上	4	10	8,405	1,688		62	1,750			共同
小 川	7	6	14,383	1,806	35	66	1,907	465	○	共同
多 磨	7	11	25,349	2,694	8	57	2,759	542		共同
むつみ	6	9	10,315	2,133	30		2,163	719		共同
育 英	7	9	13,566	2,625		50	2,675	629	○	共同
弥 富	3	8	8,858	1,611	17		1,628		○	共同
鈴野川	0	4	6,810			562	562			共同
明 木	5	9	12,152	2,580	28		2,608	851	○	共同
佐々並	9	16	19,717	3,130	123	244	3,497	1,059	○	共同
紫 福	5	9	10,075	2,349	103		2,452	976	○	共同
福 川	4	8	11,913	2,015		85	2,100		○	共同

中学校

(面積：㎡)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		鉄筋コンクリート	鉄骨	木造	計			
越ヶ浜	4	12	4,962	2,657	135		2,792	863		親子
木 間	0	4	1,689			278	278			親子
三 見	3	8	16,740	1,780		59	1,839	795		親子
大 井	3	13	24,241	2,713		191	2,904	479		共同
大 島	3	6	8,579		36	991	1,027	697	○	親子
相 島	2	7	4,050	141		790	931			親子
見 島	2	11	11,323	1,558	172	96	1,826	671		共同
萩 東	17	17	28,259	5,595	52	29	5,676	1,291	○	単独
萩 西	11	19	17,991	4,415	526		4,941	874	○	単独
川 上	3	10	15,341	1,365	188		1,553	502	○	共同
田万川	4	15	26,964	2,683	78		2,761	974	○	共同
むつみ	4	11	32,552	1,709	57	145	1,911	950		共同
須 佐	4	11	28,953	2,267	92	72	2,431	1,185	○	共同
明 木	3	8	10,099	100	54	1,374	1,528	505		共同
福 栄	3	10	25,854	2,452	22	51	2,525	1,035		共同

(2) 県立学校

平成 25 年 5 月現在

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内 132	22-0076	S25. 4. 1	中村充範	60	12	457
萩商工高等学校	平安古町 544	22-0034	H18. 4. 1	品川豊勝	55	12	466
萩総合支援学校	椿東 5816-1	25-7280	S54. 4. 1	石田真也	82	31	92

(3) 私立学校

平成 25 年 5 月現在

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学生数
山口福祉文化大学	椿東蒲田 5000	24-4000	H11. 4. 1	古賀大三	65	594

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	22-0782	S26. 1. 19	佐藤和子	20	9	148
萩光塩学院中学校	東田町15	22-0782	S26. 1. 19	佐藤和子	5	3	19

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数				
						満3歳	3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町17	22-0775	河名哲雄	15	6	0	34	23	28	85
萩光塩学院 幼稚園	江向597	22-2019	坂倉典子	7	4	1	19	14	15	49

(4) 教員住宅

平成 25 年 5 月現在

区分	棟数	戸数	建物面積
萩地域	24	46	2,255 m ²
川上地域	1	1	54 m ²
田万川地域	7	7	397 m ²
むつみ地域	5	5	306 m ²
須佐地域	8	9	495 m ²
旭地域	1	1	57 m ²
福栄地域	2	2	103 m ²

2. 社会教育施設

(1) 公民館

人口は平成 25 年 4 月 1 日現在

館名	所在地 電話番号	対象人口 (人)	独立・併 置の別	構造	施設内容	公民館延面積 (建物全体延面積) m ²	取得年月
中央公民館	江向495-4 0838-25-3590	35,119	(併) 市民館	鉄筋コンクリート・平屋建	・講義室 ・研修室 ・実習室 ・第1〜4和室	466.56 (3,851.55)	S43. 10
大井公民館	大井1404 0838-28-0213	2,157	(併) 出張所	鉄骨2階建	・集会室 ・講座室 ・託児室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書兼資料室 ・関係団体企画室	612.19 (675.05)	S52. 4
三見公民館	三見2393 0838-27-0004	1,375	(併) 出張所	鉄筋コンクリート・2階建	・集会室 ・研修室 ・講座室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書室 ・関係団体企画室	622.66 (669.45)	S63. 3
大島公民館	大島105 0838-28-0595	828	(併) 出張所	鉄骨2階建	・集会室 ・講座室 ・研修室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書室 ・関係団体企画室	563.88 (599.40)	S54. 3

館 名	所 在 地 電 話 番 号	対象人口 (人)	独立・併 置 の 別	構 造	施 設 内 容	公民館延面積 (建物全体延面積)	取得年月
見島公民館	見島326-12 0838-23-3005	916	(併)見島ふ れあい交流 センター (併)支所	鉄骨・ 2階建	・小会議室 ・研修室 ・調理実習室 ・会議室 ・図書コーナー ・民俗資料コーナー ・シャワー室	1,014.61 (1065.96)	H23. 3
川上公民館	川上4527 0838-54-2214	963	独立	鉄筋コン クリート・ 2階建	・大会議室 ・研修室 ・視聴覚室 ・調理実習室 ・図書室 ・研修和室 ・団体室 ・小会議室	1,397.98	S 54. 8
江崎公民館	江崎338 08387-2-0211	1,929	(併)田万川 コミュニテ ィセンター	鉄筋コン クリート・ 3階建	・大ホール ・第1会議室 ・第2会議室 ・和室 ・新和室 ・小和室 ・青年室 ・生活改善室	622.66	S 50. 2
小川公民館	上小川東分1332 08387-4-0211	1,092	(併)小川コ ミュニティ センター (併)支所	鉄筋コン クリート・ 平屋建	・視聴覚研修室 ・家庭管理室 ・農事研修室 ・調理研修室 ・実験資料室	629.00	S 52. 7
吉部公民館	吉部上3191-1 08388-6-0211	1,029	(併)農村環 境改善セン ター (併)総合事 務所	鉄筋コン クリート・ 2階建	・多目的ホール ・農事研修室兼 健康管理室 ・視聴覚教育室 ・青婦会議室 ・休養娯楽室	1,259.24	S 60. 8
高俣公民館	高佐下744 08388-8-0211	669	(併)むつみ コミュニテ ィセンター (併)支所	鉄筋コン クリート・ 平屋建	・多目的ホール ・調理実習室 ・教養娯楽室 ・機能回復訓練室 ・老人作業所 ・相談室	1,349.24	H16. 6

館 名	所 在 地 電 話 番 号	対象人口 (人)	独立・併 置 の 別	構 造	施 設 内 容	公民館延面積 (建物全体延面積)	取得年月
須佐公民館	須佐4570-1 08387-6-2310	2,383	(併)須佐文 化センター	鉄筋コン クリート・ 3階建	・大ホール ・和室(1・2) ・講座室(1・2) ・調理室 ・団体室 ・会議室 ・多目的室	1,465.17	S 47. 2
弥富公民館	弥富下4043 08387-8-2044	618	(併)弥富交 流促進セン ター (併)支所	鉄筋コン クリート・ 平屋建	・会議室(小・中) ・図書室 ・歴史民俗資料室 ・学習相談室 ・団体室	393.37	H10. 4
明木公民館	明木2959-1 0838-55-0001	1,080	(併)旭マル チメディア センター	鉄骨・ 3階建	・マルチメディ アルーム ・中会議室 ・小会議室 ・多目的交流室 ・健康福祉相談室 ・和室	1,228.08	H 9. 4
佐々並公民館	佐々並2662-6 0838-56-0008	747	(併)旭活性 化センター (併)支所	鉄筋コン クリート・ 平屋建	・多目的ホール ・農事研修室 ・和室 ・調理実習室	1,171.05	H14. 4
福川公民館	福井下3993 0838-52-0029	1,083	(併)福栄コ ミュニティ センター	鉄骨耐火 造・ 2階建	・大ホール ・小ホール ・老人娯楽室 ・和室 ・調理室 ・視聴覚室 ・研修室 ・図書室 ・住民相談室	1,427.57	S 47. 7
紫福公民館	紫福3446-1 0838-53-0013	955	(併)福栄農 業担い手育 成センター	鉄筋コン クリート・ 一部3階 建	・大ホール ・会議室 ・営農研修室 ・料理研修室 ・和室 ・図書室	1,266.80	H10. 7

(2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	延面積	構造	施設内容	開館年月日
萩博物館	堀内 355	25-6447	m ² 14,447	m ² 4,910.01	鉄筋コン クリート	・博物館本体 ・長屋門 ・隅矢倉 ・長屋	H16. 11. 11

(3) 歴史民俗資料館

館名	所在地	電話	敷地面積	延面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市立阿武川歴史民俗資料館	川上 2319	54-2024	m ² 5,072	m ² 664.9	鉄筋コン クリート 地下1階 地上2階	約 1,000 点	S 50. 3. 19
萩市立須佐民俗資料館	須佐 4441-10	(08387) 6-3916	m ² 3,973	m ² 950.3	本館 鉄筋コン クリート 別館 木造	約 820 点	S 62. 11. 12

(4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	延面積	構造	施設内容	開館年月日
萩図書館	江向 552-2	25-6355	m ² 10,654.8 (児童館含む)	m ² 2,914.29	鉄筋コン クリート 造一部鉄 骨造・2 階建	・一般図書コーナー ・児童図書コーナー ・ティーンズコーナー ・パソコンコーナー ・新聞・雑誌コーナー ・視聴覚コーナー ・明治維新関連コーナー ・調査・研究コーナー (レファレンス) ・情報関連ホール ・研修室 ・学習室 ・朗読室 ・喫茶・軽食コーナー	S 49. 9. 26 (現館舎は H23. 3. 21)
須佐図書館	須佐 4296	(08387) 6-5500	1,339	591.99	鉄筋コン クリート・平屋 建	・一般閲覧室 ・児童書コーナー ・視聴覚室	H10. 2. 27 (増築開館 H12. 3. 30)
明木図書館	明木 2939	55-0314	655.83	191.74	鉄骨・2 階建	・一般閲覧室 ・子どもコーナー ・親子読書室 ・地域情報室	M39. 11. 1 (現館舎は S 32. 3. 1)

(5) コミュニティセンター等

館名	所在地	電話	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	構造	施設内容	供用開始 年月日
見島ふれあい交流センター	見島 326-12	23-3005	1,744.7	1,065.96 (公民館、 支所含む)	鉄骨・ 2階建	・小会議室 ・研修室 ・調理実習室 ・会議室 ・図書コーナー ・シャワー室 ・民俗資料コーナー	H23. 3. 28
萩市田万川コミュニティセンター	江崎 338	(08387) 2-0211	18,080.00	2,276.52	鉄筋コン クリート・3階建	・第1会議室 ・第2会議室 ・ホワイエ ・資料室 ・生活改善室 ・新和室 ・和室 ・小和室 ・青年室 ・大ホール ・控室 ・ロビー ・談話室	S50. 2. 1
萩市小川コミュニティセンター	上小川 東分 1332	(08387) 4-0211	2,457.00	629.00 (公民館、 支所含む)	鉄筋コン クリート・平屋建	・視聴覚研修室 ・家庭管理室 ・農事研修室 ・調理研修室 ・実験資料室 ・管理室	S52. 7. 31
むつみコミュニティセンター	高佐下 744	(08388) 8-0211	2,121.00	1,349.24 (公民館、 支所含む)	鉄筋コン クリート・平屋建	・多目的ホール ・調理実習室 ・教養娯楽室 ・機能回復訓練室 ・老人作業所 ・相談室	H16. 6. 21
弥富交流促進センター	弥富下 4043	(08387) 8-2044	5,707.68	1,638.48 (公民館、 支所含む)	鉄筋コン クリート・平屋建	・談話室(小・中) ・図書室 ・歴史民俗資料室 ・学習相談室 ・団体室	H10. 4. 1

館名	所在地	電話	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	供用開始 年月日
萩市旭マルチメディアセンター	明木 2959-1	55-0001	3,820.05	1,228.08	鉄骨・ 3階建	・マルチメディア ルーム ・中会議室 ・小会議室 ・多目的交流室 ・健康福祉相談室 ・映像制作編集室	H9.4.1
萩市旭活性化センター	佐々並 2662-2	56-0008	8,542.86	1,171.05 (公民館、 支所含む)	鉄筋コ ンクリ ート・平 屋建	・多目的ホール ・農事研修室 ・和室 ・調理実習室 ・図書コーナー	H14.4.1
萩市福栄コミュニティセンター	福井下 3993	52-0029	3,079.65 (前庭を含ま ない)	794.92	鉄骨耐 火造・2 階建	・和室 ・大ホール ・小ホール ・老人娯楽室 ・家事実習室 ・視聴覚室 ・研修室 ・図書室 ・住民相談室 ・ロビー ・管理室	S47.7.31
福栄農業担い手育成センター	紫福 3446-1	53-0013	17,485.35	1,266.80	鉄筋コン クリー ト・一部 3階建	・大ホール ・会議室 ・営農研修室 ・料理研修室 ・和室 ・図書室	H10.7.1

(6) 生涯学習資料館

館名	所在地	電話	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	供用開始 年月
萩市むつみ生涯学習資料館	吉部上 3276-1	(08388) 6-5050	596.27	251.04	木造・ 2階建	・図書室 ・談話室 ・民具展示室 ・民具収納庫 ・湯沸室	H 9. 8

(7) 研修施設

館名	所在地	電話	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	開所年月日
萩セミナーハウス	堀内 211-1	21-7501	9,144	(本館) 1399.49 (体育館) 807.37	(本館) 鉄筋コンク リート・ 2階建 (体育館) 鉄骨・一部 2階建	・講堂 ・研修室 (第1～第5) ・体育館 ・広場	H23.11.11

3. 文化施設

(1) 市民館

館名	所在地	電話	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	開館 年月日
萩市民館	江向495-4	25-1234	6,494.23	3851.55 (中央公民 館を含む)	鉄筋コンク リート一部 鉄骨・ 平屋建	(次表)	S43.10.5

市民館本館			市民館増築部			中央公民館		
室名	収容 人数	面積	室名	収容 人数	面積	室名	収容 人数	面積
大ホール (車椅子専用席)	884 人 (5)	1,358 m ²	第1 楽屋		15.2 m ²	講義室	63 人	87.48 m ²
			第2 楽屋		31.2 m ²	実習室	36 人	58.32 m ²
小ホール	120～ 240 人	206.3 m ²	第3 楽屋		31.2 m ²	研修室	63 人	87.48 m ²
ロビー		504.65 m ²	練 習 室		56.0 m ²	準備室		10.58 m ²
第1会議室	45 人	75.7 m ²	楽屋・トイレ、 廊下他		91.72 m ²	第1和室		22.80 m ²
第2会議室		75.7 m ²	北側通路、 トイレ他		266.05 m ²	第2和室		35.52 m ²
第3会議室	45 人	75.7 m ²				第3和室		29.16 m ²
レストラン	65 人	141.98 m ²				第4和室		29.16 m ²
地下機械室他		366.84 m ²				実習室教材倉庫		5.58 m ²
通路、トイレ他		83.75 m ²				事務室接室		87.48 m ²
						パッケージ室		13.00 m ²

(2) サンライフ萩

館名	所在地	電話	敷地面積	延床面積	構造	施設内容	開設年月日
サンライフ萩	土原526	26-1333	m ² 3,804.97 (旧明経中学校開 校記念碑の庭敷 地を除く)	m ² 1,185.68	鉄筋コン クリート・ 平屋建	(次表)	H16. 1. 1 (H11. 9. 1)

室名	収容 人数	面積	室名	収容 人数	面積	室名	収容 人数	面積
多目的ホール (下段可動席のみ)	288 人 208 人	320.00 m ²	事務室		35.00 m ²	湯沸室		6.00 m ²
トレーニング室	30 人	113.00 m ²	器具庫		27.60 m ²	ロビー		89.00 m ²
会議室	14 人	39.90 m ²	書庫		5.80 m ²	自動販売コーナー		5.00 m ²
教養文化室(1)A	10 人	20.05 m ²	収納庫		14.00 m ²	踏入・前室		11.90 m ²
教養文化室(1)B	10 人	20.05 m ²	倉庫・物入		8.00 m ²	機械室		42.30 m ²
教養文化室(2)	16 人	27.50 m ²	男子便所・洗面		32.20 m ²	玄関・廊下他		128.60 m ²
教養文化室(3)	36 人	39.90 m ²	女子便所・洗面		40.60 m ²			
研修室	24 人	51.10 m ²	多目的便所		6.00 m ²			

(3) 須佐文化センター

館名	所在地	電話	敷地面積	延床面積	構造	施設内容	開館 年月日
萩市須佐 文化セン ター	須佐 4570-1	(08387) 6-2310	m ² 1,659.29 (公民館を含む)	m ² 1,186.57	鉄筋コンク リート・ 2階建	・多目的ホール ・控室 ・親子室 ・操作室	H15. 4. 1

4. 社会教育施設の行事

(1) 各地域の教室・講座

《萩市全域》

学級・教室名	期間	対象	備考
萩市民大学教養講座	8月～10月	一般	
萩おもしろ雑学セミナー	6月～3月	〃	
萩メダカの学校	7月～8月	小学4年生～6年生	萩博物館等で開催 保護者の参加も可
放送大学	4・10月入学	一般	テレビ・ラジオを利用し ての通信制の大学教育

《川上地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
カヌー教室	8月3日 8月24日	小学生～成人	
生涯学習発表会	11月3日	小学生～一般	

《田万川地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
生涯学習フェスティバル	11月	一般	
素潜りに挑戦	8月	小・中学生	
ふるさと学習	6月～10月	一般	
デジカメ講座	6月、10月	一般	

《むつみ地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
むつみっ子まつり	8月24日	小・中学生及び 保護者、一般	
むつみっ子探検隊	12月	小学生	
文化のつどい	11月30日	一般	生涯学習発表会・展示

《須佐地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
生涯学習発表会	6月16～18日	一般	
須佐美術展	11月3日～7日	小・中学生	

《旭地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
パソコン教室	7月～8月	一般	
ふるさと探検隊	10月～2月	子ども・保護者	

《福栄地域》

学級・教室名	期間	対象	備考
ふくえもんクラブ	6月～3月	子ども・成人	
和太鼓教室	4月～11月	18歳以上	
生涯学習発表会	11月	一般	
生涯学習作品展	11月	一般	

(2) 各地域の公民館活動
《中央公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
公民館合同作品発表会	11月	市民	
公民館舞台発表会	11月	市民	
中央料理教室	5月～2月	成人	創作和食教室、中華・飲茶教室・イタリア料理
中央歴史講座	5月～3月	成人	昼の部
太極氣功教室	5月～3月	成人	昼の部
入門ヨーガ教室	5月～2月	成人	昼の部
お菓子づくり教室	5月～2月	中学生～成人	昼の部
パンづくり教室	5月～2月	成人	昼の部
パン・お菓子づくり教室	5月～2月	中学生～成人	夜の部
クラフトバンド教室	5月～7月	成人	昼の部
ジュエリークロスシェ教室	5月～7月 9月～11月	成人	昼の部
ピラティス教室	6月～8月	成人	夜の部
リンパケア教室	6月～7月	成人	昼の部
リンパケア教室	8月	成人	夜の部
高齢者教室	4月～3月	60歳以上	ゆうゆうセミナー 書道講座 園芸講座 倶楽部講座 (俳句・歌謡・パソコン・絵手紙)
中央女性セミナー	4月・9月	成人	
親学講座	8月～1月	乳幼児の保護者	子育て・しつけ・心の発達等に関するセミナー
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《大井公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～3月	保護者、一般	
婦人学級	5月～3月	女性	
パソコン教室	8月	一般	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等
高齢者学級	5月～3月	65歳以上	
古文書入門前学習会	8月～3月	一般	

《三見公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	4月～3月	保護者	年3回
婦人学級	4月～3月	女性	年3回
高齢者学級	5月～3月	65歳以上	年2回
科学教室	年3回	子ども	
パソコン教室	年1回講座	中学生～成人	
放課後子ども教室	5月～3月	小学生	体験教室等

《大島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～2月	女性	
高齢者健康教室	4月～3月	65歳以上	
生花教室	5月～3月	一般	
親学講座	6月～2月	乳幼児とその親	年4回
放課後子ども教室	5月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《見島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、12月	公民館運営審議会委員	
女性サロン	4月～3月	女性	年4回
家庭教育学級	4月～2月	保護者、一般	年4回
高齢者学級	4月～3月	高齢者	年4回
スポーツ教室	11月・2月	中学生～成人	年2回
民謡・民舞教室	年4回	〃	民謡2回、民舞2回
見島歴史の会	4月～3月	成人	年10回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等
三味線教室	4月～3月	〃	月4回
大正琴教室	4月～3月	〃	月4回
吟詠教室	4月～3月	〃	月4回

《川上公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	8月、3月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	年4回	乳幼児を持つ保護者	
かわかみ雑学塾	6月～3月	一般	年10回
放課後子ども教室	6月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《江崎公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
しあわせ学級	通年	高齢者	
企画講座		一般	年2回
婦人学級	4月～3月	女性	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《小川公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
なかよし学級	通年	高齢者	
婦人学級	4月～3月	女性	
放課後子ども教室	5月～3月	小学生	体験教室等

《吉部公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
パソコン教室	12月	一般	
歴史文化財教室	4月～3月	一般	
教養講座	4月～3月	一般	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《高俣公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
夏の遊び広場	6月1月	保育園・小・中学生	学び教室・体験教室等
クリスマス会	12月23日	〃	
スキー教室	2月2日	〃	

《須佐公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	3月	公民館運営審議会委員	
のびのび教室	随時	小・中学生	
おもしろ学級	4月～3月	一般	
さつき学級 あおば勉強室	5月～3月	さつき 60歳以上 あおば 女性	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《弥富公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	10月、3月	公民館運営審議会委員	
さつき学級	6月～3月	60歳以上	
やよい学級	6月～3月	女性	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《明木公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人・姑学級	5月～2月	女性	
高齢者学級	6月～2月	高齢者	
生産学級	5月～2月	女性	
生花教室	月2回	一般	
家庭教育学級	6月	保護者	
パソコン教室	7月	一般	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《佐々並公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	10月、3月	公民館運営審議会委員	
生花教室	月1回	一般	
陶芸教室	月1回	一般	
高齢者教室	年10回	高齢者	
婦人・姑学級	年5回	女性	
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
パソコン教室	7月	一般	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《福川公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
学楽塾	6月～3月	一般	年8回
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《紫福公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
高齢者教室	6月～3月	65歳以上	年8回
婦人学級	6月～3月	女性	年8回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

(3) 各図書館の行事

萩図書館行事

【定例行事】

おはなしの森	89回（毎週月・金曜日）	参加人数 延 1,228人
おはなし会（おひさま）	43回（毎月第1・2・4土曜日）	参加人数 延 549人
おはなし会 （ジョイントネット萩草の芽）	6回（毎月第3土曜日）	参加人数 延 100人
萩読書会	12回（毎月第1木曜日）	参加人数 延 158人
あんずの会	11回（毎月第3火曜日）	参加人数 延 130人

【特別行事】

講座 「受け継ぎたい伝統や慣習」	6月16日	参加人数 29人
お父さんとおじいちゃんの読み聞かせ	6月23日	参加人数 63人
ミニ歴史講座 「夏の歴史館」	7月～8月 毎週土・日曜日	参加人数 1,381人
七夕会	7月7日	参加人数 90人
講演会 鷗外のベルリン『舞姫』のBerlin	7月15日	参加人数 50人
大人のためのおはなし会	7月22日	参加人数 20人
親子で楽しむ絵本の世界	10月6日	参加人数 47人
講演会 「絵本で楽しむ子育ての知恵」	10月7日	参加人数 22人
講演会 「萩と海防」	10月13日	参加人数 60人
読書週間企画展 「近代日本の発展に尽くした萩の先人たち」	10月27日～11月11日	
第2回図書館まつり	10月28日	
古本市	11月11日	
クリスマス会	12月24日	参加人数 18人
おはなし会とかるた大会	1月5日	参加人数 31人
開館2周年記念講演会 「明治期の高等教育と萩のゆかりの人々」	2月16日	参加人数 89人
開館2周年記念企画展 「大学の創設と萩の先人たち」	3月2日～17日	
あいぶらり2周年記念 おはなし会	3月24日	参加人数 29人

須佐図書館行事

【定例行事】

清ちゃんと作っちゃお～！	7回	参加人数 延	16人
ヒロ・マリのできるかな？	8回	参加人数 延	33人
茶話会	9回	参加人数 延	27人

【特別行事】

こどもの読書週間特別行事 「この絵本、読んであげたい」	4月17日～5月10日		
お父さんとおじいちゃんの読み聞かせ	6月13日	参加人数	31人
たなばた会	7月4日	参加人数	15人
夏休み特別行事 ちぎり絵で絵手紙作り	8月1日	参加人数	2人
夏休み特別行事 清ちゃんとつくっちゃお～！ ～おもしろ貯金箱作り～	8月8日	参加人数	13人
夏休み特別行事 夏のおはなし会	8月24日	参加人数	65人
ミニ展示 鉄道模型ジオラマで旅行気分	9月4日～16日	参加人数 延	292人
「茶話会」よみもの展	9月26日～10月7日		
読書週間特別行事 しかけ絵本展	10月25日～11月11日	参加人数 延	156人
読書週間特別行事 古本市	10月27日	参加人数	101人
読書週間特別行事 豆本作り	10月31日	参加人数	6人
クリスマス会	12月21日	参加人数	12人
まなぼう館 「放課後子ども教室」作品展	2月14日～28日		
春休み特別行事 まなぼう館アート教室 Part I ちぎってこねこね 鉢を作ろう	3月22日	参加人数	10人
春休み特別行事 まなぼう館アート教室 Part II ちぎって作ろう え？！はがき	3月27日	参加人数	12人

明木図書館行事

【定例行事】

工作・読み聞かせ等	25回	参加人数 延	316人
「草の芽」のおはなし会	11回	参加人数 延	92人
としょかん通信をつくろう	12回	参加人数 延	17人
ことば遊び	2回	参加人数 延	5人

【特別行事】

写真展 萩市職員が見た東日本大震災	4月1日～11日	参加人数 延	45人
第11回著者が語る講演会 紙芝居はおもしろい	4月6日	参加人数	18人
写真展 図書館でこんなことをしたよ！	4月19日～5月15日	参加人数 延	35人
天体写真展	5月17日～7月1日	参加人数 延	138人
明木八景写真展	7月10日～8月31日	参加人数 延	113人
第2回地元の人が語る講演会 明木の名勝再発見-明木八景-	7月31日	参加人数	7人
元気が出るスポーツ号外展	9月5日～10月13日	参加人数 延	51人
写真展 ふしぎな明木のかお	10月18日～11月18日	参加人数 延	69人
手づくりカレンダーの展示	11月22日～12月18日	参加人数 延	75人
似顔絵展 明木図書館の子どもたち	12月25日～1月26日	参加人数 延	138人
ペルー展	2月1日～23日	参加人数 延	152人
第3回地元の人が語る講演会 石津市子さんのおはなし	2月20日	参加人数	24人
写真展 さくら満開～明木の桜～	3月1日～31日		

5. 萩市の文化財

(1) 指定文化財一覧

(単位：件)

種 類		国	県	市	計
有形文化財	建 造 物	8	6	26	40
	絵 画	1	1	13	15
	彫 刻	3	5	17	25
	工 芸 品	2	0	13	15
	書 跡	1	3	3	7
	典 籍	0	0	0	0
	古 文 書	0	0	1	1
	考 古 資 料	0	2	2	4
	歴 史 資 料	1	1	1	3
無形文化財	芸 能	0	0	0	0
	工 芸	1	※1	1	3
民俗文化財	有 形	1	0	3	4
	無 形	0	3	10	13
記 念 物	史 跡	13	4	19	36
	名 勝	1	0	0	1
	名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	天 然 記 念 物	7	6	17	30
小 計		40	32	126	198
記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの		1	0	0	1
重要伝統的建造物群保存地区		4	0	0	4
登 録 有 形 文 化 財		8	0	0	8
歴 史 的 景 観 保 存 地 区		0	0	7	7
合 計		53	32	133	218

※県指定文化財（工芸）の員数は3名

(平成25年4月1日現在)

○国指定文化財 53

- ・重要有形文化財 16
- ・重要無形文化財 1
- ・重要有形民俗文化財 1
- ・史跡 13
- ・名勝 1
- ・名勝及び天然記念物 1
- ・天然記念物 7
- ・記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの（国選択） 1
- ・重伝建地区（国選定） 4
- ・登録有形文化財 8

○県指定文化財 32

- ・有形文化財 18
- ・無形文化財 1
- ・無形民俗文化財 3
- ・史跡 4
- ・天然記念物 6

○市指定文化財 133

- ・有形文化財 76
- ・無形文化財 1
- ・有形民俗文化財 3
- ・無形民俗文化財 10
- ・史跡 19
- ・天然記念物 17
- ・歴観地区（市選定） 7

(2) 国指定

重要文化財（16）

種別	名称	員数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理主体
建造物	常念寺表門 附 棟札一枚	1 棟	S29. 9.17	下五間町	常念時
	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附 棟札一枚	1 棟	S41. 6.11	堀内	萩市
	東光寺 大雄宝殿 附 棟札三枚 鐘楼 三門 附 棟札一枚 総門	4 棟	S41. 6.11	椿東	東光寺
	森田家住宅 附 貫木門一棟、塀重門一棟、 塀重門左右板塀二棟 文書一通	1 棟	S49. 2. 5	黒川	個人
	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜場 附 土塀二棟、古図一枚	5 棟	S49. 5.21	呉服町1丁目	菊屋家住宅保存会
	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	S49. 5.21	堀内	個人
	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	S9. 5.21	今魚店町	熊谷美術館
	大照院 本堂、庫裏、書院、鐘楼門、経蔵	5 棟	H14. 5.23	椿	大照院
	絵 画 絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	S31. 6.28	呉服町1丁目	菊屋家住宅保存会
	彫 刻 木造 赤童子立像 木造 聖観音立像 木造 千手観音立像	1 軀 1 軀 1 軀	M35. 7.31 M35. 7.31 M35. 7.31	椿 椿 椿	大照院 南明寺 南明寺
工芸品	太刀 銘延吉 附 絲巻太刀拵	1 口	T 8. 4.12 名称変更 S25. 8.29	(堀内)	志都岐山神社
	太刀 銘光房 弘安三年十月 日 附 革包太刀拵	1 口	T15. 4.19 名称変更 S25. 8.29	(堀内)	志都岐山神社
書 跡	雪峯東山空和尚外集 (石屏子介手沢本)	1 冊	S49. 6. 8	(堀内)	龍蔵寺
歴史資料	日明貿易船旗 万曆十二年十月吉日(麻布) 高洲家文書	1 旆 117 通	H22. 6.29	(山口市)	個人

重要無形文化財 (1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩 焼	S58. 4. 13	椿 東	三 輪 節 夫	第11代 三輪休雪(壽雪)

重要有形民俗文化財 (1)

種別	名称	認定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者
有形民俗文化財	須佐宝泉寺・黄帝社奉納船絵馬	H22. 3. 11	(堀 内)	宝 泉 寺

史跡・名勝・天然記念物 (22)

種別	名称	認定年月日	所在地	所有者
史 跡	松 下 村 塾	T11. 10. 12	椿 東	松 陰 神 社
	吉 田 松 陰 幽 囚 ノ 旧 宅	T11. 10. 12	椿 東	松 陰 神 社
	萩 反 射 炉	T13. 12. 9 追加 S55. 3. 22	椿 東	萩 市
	旧 萩 藩 校 明 倫 館	S 4. 12. 17 名称変更・追加 S24. 7. 13 名称変更・追加 H15. 8. 27	江 向	萩 市
	伊 藤 博 文 旧 宅	S 7. 3. 25	椿 東	萩 市
	木 戸 孝 允 旧 宅	S 7. 3. 25	呉服町2丁目	萩 市
	旧 萩 藩 御 船 倉	S11. 12. 16 一部解除 S37. 11. 10 追加 H 6. 8. 15	東 浜 崎 町 浜 崎 町	萩 市

種別	名称	認定年月日	所在地	所有者
史 跡	萩 城 跡	S26. 6. 9 追加 S42. 1. 10 追加 S52. 4. 27 追加 S61. 5. 6 追加 H元. 8. 14 追加 H16. 2. 27 追加 H18. 1. 26 追加 H21. 2. 12 追加 H22. 2. 22	堀 内 北 片 河 町 南 片 河 町 平 安 古 町	萩 市 外 (萩 市)
		S42. 1. 10 追加 S54. 3. 20 追加 S59. 2. 9 追加 H21. 2. 12 追加 H24. 1. 24		
		S56. 5. 11	堀内(旧天樹 院墓所)、椿東 (東光寺墓 所)、椿(大照 院墓所)	個 人
	見 島 ジ ー コ ン ボ 古 墳 群	S59. 7. 25	見 島	萩 市 国土交通省 (萩 市)
	萩 往 還	H元. 9. 22 追加 H23. 2. 7	東田町、椿、 明木、佐々並	国土交通省外
	大 板 山 た た ら 製 鉄 遺 跡	H24. 9. 19	紫 福	萩 市
	名 勝 長 門 峡	T12. 3. 7	川 上	萩 市 外 (山口県)

種別	名称			認定年月日	所在地	所有者
名勝及び天然記念物	須	佐	湾	S 3. 3. 5	須 佐	萩市外 (萩市)
天然記念物	明	神	池	T13.12. 9	椿 東	萩市
	笠山コウライタチバナ自生地			T15. 2.24 名称変更 S28.11.28	椿 東	越ヶ浜自治会外 (萩市)
	見 島	ウ シ	産 地	S 3. 9.20	見 島	(萩市)
	見 島 の カ メ 生 息 地			S 3. 9.20 名称変更 S31.7.31	見 島	萩市
	須 佐	高 山	の 磁 石 石	S11.12.16	須 佐	萩市
	川上のユズおよびナンテン自生地			S16.12.13	川 上	福昌院 (萩市)
	指	月	山	S46. 3.16	堀 内	萩市

(3) 国選択

記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの (1)

名称	選択年月日	備考
萩焼・三輪邦廣 (三輪休和)	S32. 3.30	昭和45年4月25日重要無形文化財保持者認定 昭和56年10月24日死亡

(4) 国選定

重要伝統的建造物群保存地区 (4地区)

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
重要伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	S51. 9. 4 追加 H5.12. 8	平安古町 河 添	約4.0ヘクタール
	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	S51. 9. 4 追加 S53. 5.31 変更 H18.12.19	堀 内	約55.0ヘクタール
	萩市浜崎伝統的建造物群保存地区	H13.11.14	浜崎町 浜崎新町 東浜崎町 熊谷町	約10.3ヘクタール
	萩市佐々並市伝統的建造物群保存地区	H23. 6.20	佐々並	約20.8ヘクタール

(5) 国登録

登録有形文化財 (8)

種別	名称	登録年月日	所在地	管理団体 または所有者
登録有形文化財	萩 駅 舎	H 8.12.20	椿	萩市
	明 倫 小 学 校	H 8.12.20	江 向	萩市
	むつみ村役場旧庁舎	H 9. 6.12	吉 部 上	萩市
	むつみ村役場土蔵	H 9. 6.12	吉 部 上	萩市
	三 見 橋	H10.10. 9	三 見	萩市
	鹿 背 隧 道	H11. 7. 8	椿・明木	萩市
	落 合 の 石 橋	H11.11.18	佐々並	萩市
	下横瀬公民館 (旧明木村立図書館)	H11.11.18	明 木	下横瀬地区

(6) 県指定

有形文化財 (18)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者
建造物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	S44.12. 5	堀 内	山口県
	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 棟	S48.10.19	北古萩町	長寿寺
	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	S49.11. 8	堀 内	萩市
	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	S52.11.11	堀 内	個人
	花 月 楼	1 棟	S54.12. 4	椿 東	松陰神社
絵 画	西 堂 寺 六 角 堂	1 棟	S56.12.11	江 崎	西堂寺
	絹本着色釈迦三尊像	3 幅対	S53.12.22	(山口市)	東光寺
	木造釈迦如来坐像	1 軀	S41. 6.10	椿	大照院
	木造毘沙門天立像	1 軀	S41. 6.10	川 上	玉泉寺
	木造不動明王立像	1 軀	S41. 6.10	北古萩町	長寿寺
彫 刻	木造文殊菩薩騎獅像	1 軀	S42. 7. 4	紫 福	佛光寺
	木造義翁和尚倚像	1 軀	S53.12.22	椿	大照院
	三 祖 師 号	3 幅	S48. 3.30	椿 東	東光寺
書 跡	木額・柱聯・榜牌・同下書	40枚・ 29対と 1枚・3 面・19 幅	S48. 3.30	椿 東	東光寺
	石屏子介禅師墨蹟	1 幅	S50. 3.22	(堀内)	龍蔵寺
考古資料	見島ジーコンボ古墳群出土品	1 括	S54. 3.31 追加 S59. 4.10	堀 内	萩市
	円光寺古墳出土品	1 括	H 4. 5.29	堀 内	萩市
歴史資料	吉田松陰関係資料 (松陰神社伝来)	311 点	H24.12. 7	椿 東	松陰神社

無形文化財 (1)				
種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者
工芸技術	萩焼	H14. 3.26	山田	野坂康起
		H14. 3.26	堀内	波多野善蔵
		H18. 3.31	椿東	岡田裕

無形民俗文化財 (3)				
種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者
無形民俗文化財	住吉神社「お船謡」	S43. 4. 5	浜崎町	住吉神社 お船謡保存会
	上三原の田植ばやし	S48. 3.30	須佐	上三原の田植 ばやし保存会
	友信神楽舞	H3. 4. 5	中小川	友信神楽保存会

史跡・名勝・天然記念物 (10)				
種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史跡	萩焼古窯跡群	S56.12.11	椿東	個人
	須佐唐津古窯跡群	S59.11. 2	須佐	萩市・個人
	穴観音古墳	S60.10.29	高佐下	禅林寺・個人
	奥阿武宰判勘場跡	H15. 4. 4	吉部上	萩市
天然記念物	河内の大ムク	S41. 6.10	椿	個人
	吉部八幡宮のスギ	S53.12.22	吉部上	吉部八幡宮
	三見吉広のバクチノキ	S55.12. 5	三見	個人
	志都岐山神社のミドリヨシノ	S56. 3.24	堀内	志都岐山神社
	田万川の柱状節理と水中自破砕溶岩	H10. 4.14	上小川東分	萩市
	辻山のシダレザクラ	H11. 4. 6	高佐上	個人(萩市)

(7) 市指定有形文化財 (76)					
種別	名称	員数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体
建造物	旧周布家長屋門	1棟	S37. 1.11	堀内	萩市
	平安橋	1基	S37. 1.11	平安古町内	萩市
	問田益田氏旧宅土塀	1棟	S37.12.24	堀内	個人
	旧福原家書院	1棟	S42.12.25	堀内	志都岐山神社
	小川家長屋門	1棟	S46. 3.26	土原	個人
	龍蔵寺観音堂	1棟	S46. 3.26	椿東	龍蔵寺
	花江茶亭	1棟	S48. 2.13	堀内	萩市
	明倫館遺構観徳門	1棟	S48. 2.13	江向	萩市

種別	名称	員数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体
建造物	明倫館遺構聖廟	1棟	S48. 2.13	北古萩町	海潮寺
	明倫館遺構南門	1棟	S48. 2.13	江向	萩市
	明倫館遺構万歳橋	1基	S48. 2.13	堀内	志都岐山神社
	端坊鐘楼	1棟	S49. 3.23	恵美須町	端坊
	円政寺内金毘羅社社殿 附 石鳥居・山門・石灯籠	1棟	S51. 6.10	南古萩町	円政寺
	笠松神社石燈籠	10基	S51.12.16 追加 S52. 9.30	須佐	笠松神社
	松崎八幡宮石燈籠	36基	S51.12.16	須佐	松崎八幡宮
	笠松神社鳥居	1基	S52. 9.30	須佐	笠松神社
	亨徳寺三門	1棟	S52.10.11	北古萩町	亨徳寺
	奥平家長屋門	1棟	S54. 2.23	土原	個人
	大下阿弥陀堂内厨子	1基	S55. 3.31	佐々並	大下地区
	南明寺観音堂	1棟	S55. 9.19	椿	南明寺
	玉泉寺毘沙門堂厨子	1基	S57. 1.28	川上	玉泉寺
	益田館	1棟	S57. 2.26	須佐	萩市
	明倫館遺構聖賢堂	1棟	S58. 3.19	江向	萩市
絵画	育英館門 附「育英館」扁額一枚	1棟	S58. 3.29	須佐	萩市
	佛光寺楼門	1棟	H10. 3.12	紫福	佛光寺
	旧久保田家住宅	4棟	H15. 6.27	呉服町1丁目	萩市
	紙本墨画出山釈迦図	1幅	S55.12.25	須佐	大蘊寺
	長州安武郡江津浦畧圖	1枚	S56. 6.15	江崎	個人
	絹本着色釈迦涅槃図	1幅	S57. 2.26	須佐	大蘊寺
	紙本墨画着色人物鶴龍図	4幅	H1. 1.24	須佐	萩市
	絹本着色吉川元春像	1幅	H4. 5.28	(須佐)	個人
	絹本着色束帯天神像	1幅	H4. 5.28	(須佐)	個人
	絹本着色足利義昭像	1幅	H4. 5.28	(須佐)	個人
	紙本着色束帯天神像(崇竺筆)	1幅	H4. 5.28	(須佐)	個人
	紙本墨画十六羅漢像	16幅	H4. 6. 1	須佐	大蘊寺
	西国三十三観音霊場絵馬 (四番札所、五番札所)	2点	H11.12.17	川上	実相寺
	実相寺天井絵	80面	H11.12.17	川上	実相寺
	発昌寺襖絵(高島北海筆) 附 高島北海書状一通	16面	H11.12.17	(堀内)	発昌寺 (福昌院)
彫刻	西国三十三観音霊場絵馬(十番札所)	1面	H13. 8.20	川上	個人
	木造薬師如来坐像	1軀	S46. 3.26	椿東	広厳寺
	木造隨身倚像	2軀	S48. 5. 8	須佐	松崎八幡宮
	木造二天立像	2軀	S55. 3.31	佐々並	大下地区

種別	名称	員数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体
彫刻	木造毘沙門天立像脇立吉祥天女像	1 軀	S 55. 12. 17	川 上	玉 泉 寺
	木造毘沙門天立像脇立善日童子像	1 軀	S 55. 12. 17	川 上	玉 泉 寺
	木造釋迦如来坐像	1 軀	S 56. 6. 15	中 小 川	友 信 地 区
	立木薬師如来像	1 軀	S 60. 3. 19	福 井 下	願 行 寺
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	S 60. 3. 19	福 井 下	願 行 寺
	木造延命地藏菩薩立像	1 軀	S 60. 3. 19	福 井 上	宝 宗 寺
	木造弘法大師立像	1 軀	S 60. 3. 19	(堀 内)	信 盛 寺
	木造金剛力士像	2 軀	S 60. 3. 19	紫 福	佛 光 寺
	木造釈迦如来立像	1 軀	S 60. 3. 19	(堀 内)	信 盛 寺
	木造如意輪観世音菩薩坐像	1 軀	S 60. 3. 19	福 井 下	願 行 寺
	木造不動明王立像	1 軀	S 60. 3. 19	福 井 上	宝 宗 寺
	木造扁額「實相山」	1 面	S 60. 3. 19	紫 福	信 盛 寺
	木造聖観世音菩薩立像	1 体	H 6. 3. 14	福 井 下	門 前 地 区
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	H 12. 3. 8	(堀 内)	信 盛 寺
工芸品	大 蘊 寺 梵 鐘	1 口	S 47. 4. 27	須 佐	大 蘊 寺
	讃 岐 坊 梵 鐘	1 口	S 48. 2. 13	見 島	讃 岐 坊
	見 島 八 幡 宮 鰐 口	1 口	S 48. 2. 13	見 島	見 島 神 社
	太刀銘長州住人藤原□重寛永二十一甲申八月□日	1 口	S 48. 5. 8	須 佐	松崎八幡宮
	端 坊 梵 鐘	1 口	S 49. 3. 23	恵 美 須 町	端 坊
	不 動 明 王 立 像	1 軀	S 51. 6. 10	椿	南 明 寺
	須佐唐津焼青磁釉銅器写花瓶	1 口	S 52. 9. 30	須 佐	萩 市
	梅 岳 寺 銅 鐘	1 口	S 55. 9. 12	川 上	梅 岳 寺
	武氏八幡宮懸仏	4 面	S 56. 6. 15	上小川東分	武氏八幡宮
	武氏八幡宮神輿	1 基	S 56. 6. 15	上小川東分	武氏八幡宮
書 跡	片 俣 八 幡 宮 懸 仏	2 面	S 60. 8. 9	片 俣	片 俣 八 幡 宮
	中 嶋 善 麿 作 竹 籠	6 点	H 15. 5. 22	上 田 万	個 人
	宇 津 観 音 寺 鰐 口	1 口	H 15. 6. 27	見 島	観 音 寺
古文書	紙本墨書年徳の書	1 幅	S 56. 6. 15	堀 内	萩 市
	古 川 久 輝 書	2 幅	H 15. 5. 22	下 田 万	個 人
	山 本 又 兵 衛 法 号 記	1 幅	H 16. 7. 22	川 上	梅 岳 寺
参考資料	大 井 八 幡 宮 文 書	14 点	H 9. 4. 25	(堀 内)	大 井 八 幡 宮
	元 寇 の 碇 石	1 基	S 55. 4. 25	大 井	個 人
歴史資料	塚 穴 古 墳 出 土 品	1 揃	S 56. 6. 15	江 崎	萩 市
	益田家歴代領主肖像画群 附 紙本墨書益田就恒賛 一幅	12 幅	H元. 10. 13	(須 佐)	個 人

無形文化財 (1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者
工 芸 技 術	須佐唐津焼	H 17. 2. 28	堀 内	土 谷 一 史

有形民俗文化財 (3)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
有形民俗文化財	松 原 祇 園 車	1 台	S 35. 6. 15	須 佐	松 原 地 区
	本 町 中 祇 園 車	1 台	S 57. 8. 30	須 佐	本 町 中 地 区
	海上信仰資料黄帝社社殿	1 棟	H元. 3. 29	須 佐	宝 泉 寺

無形民俗文化財 (10)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者
無形民俗文化財	木間「神代の舞」	S 37. 12. 24	山 田	木間神楽保存会
	玉江浦「天狗拍子」	S 37. 12. 24	山 田	天狗拍子保存会
	越ヶ浜「大綱声」	S 46. 3. 26	椿 東	越ヶ浜郷土芸能保存会
	越ヶ浜「巫女の舞」	S 46. 3. 26	椿 東	
	笹尾義民おどり	S 55. 9. 12	川 上	笹尾芸能保存会
	遠 谷 神 楽 舞	S 55. 9. 12	川 上	遠谷神楽舞保存会
	中ノ原的まつり	S 55. 9. 12	川 上	中の原惣の瀬的まつり保存会
	大江後神楽舞	S 56. 6. 15	上小川西分	長門神式座
	下領神楽舞(神笑舞)	S 56. 12. 19	高 佐 下	下 領 地 区
	野 田 の 柱 松	H 4. 10. 7	吉 部 下	野 田 地 区

史跡・名勝・天然記念物 (36)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史 跡	萩 城 下 街 割 原 標 石	S 37. 1. 11	江 向	萩 市
	村 田 清 風 別 宅 跡	S 37. 12. 24	平 安 古 町	萩 市
	玉 木 文 之 進 旧 宅	S 39. 3. 28	椿 東	萩 市
	円 光 寺 穴 観 音 古 墳	S 46. 3. 26	大 井	個 人
	八 橋 検 校 の 碑	S 46. 3. 26	椿 東	赤 崎 神 社
	小 倉 四 賢 墓 所	S 47. 2. 9	椿	萩 市
	吉田松陰の墓ならびに墓所	S 47. 2. 9	椿 東	個 人 (松陰先生の墓を守る会)
	菊ヶ浜土塁(女台場)	S 48. 2. 13	今 魚 店 町	萩 市
	野 山 獄 ・ 岩 倉 獄 跡	S 48. 7. 31	今 古 萩 町	萩 市
	吉 見 正 頼 息 女 の 墓	S 54. 7. 28	高 佐 下	禅 林 寺
	益 田 家 墓 所	S 55. 7. 1	須 佐	個 人
	須 佐 地 古 墳	S 56. 6. 15	江 崎	萩 市
	塚 穴 古 墳	S 56. 6. 15	下 小 川	個 人
	旧 湯 川 家 屋 敷	H 5. 12. 1	川 島	萩 市
	長 添 山 古 墳	H 7. 2. 1	椿 東	萩 市 靖 国 神 社
	桂 太 郎 旧 宅	H 10. 1. 27	川 島	萩 市

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅 地 附 伊 藤 博 文 別 邸	H10. 8. 31	椿 東	萩 市
	吉 田 松 陰 誕 生 地	H13. 12. 21	椿 東	萩 市
	宇 津 観 音 寺 観 音 堂	H15. 6. 27	見 島	観 音 寺
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	S37. 1. 11	堀 内	萩 市
	大 照 院 の 大 フ ジ	S37. 1. 11	椿	大 照 院
	椿 瀬 の ツ バ キ	S55. 9. 12	川 上	(萩 市)
	野 戸 呂 の シ ラ カ シ	S55. 9. 12	川 上	萩 市
	須 佐 の シ ダ レ ア カ マ ツ	S57. 2. 26	須 佐	個 人
	尊 正 寺 の エ ド ヒ ガ ン	S63. 3. 17	上小川東分	尊 正 寺
	武 氏 八 幡 宮 社 叢	S63. 3. 17	上小川東分	武 氏 八 幡 宮
	三 明 の イ ト ザ ク ラ	S63. 3. 17	上小川東分	個 人
	妙 権 寺 の イ ブ キ	S63. 3. 17	下 小 川	妙 権 寺
	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 およびコウライタチバナ自生地	H 5. 1. 26	椿 東	越ヶ浜自治会
	笠山ハマボウ自生北限地	H 5. 1. 26	椿 東	個 人
	紫 福 の 一 本 ス ギ	H 6. 3. 14	紫 福	個 人
	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・ カタホソイノデ混生地	H 7. 2. 1	椿 東	個 人
	櫃島八幡宮のリュウキュウエノキ	H 7. 2. 1	櫃 島	櫃 島 八 幡 宮
	見島日崎のタダムシオイガイ・ ミシマヒメベッコウおよび そ の 棲 息 地	H13. 12. 21	見 島	個 人
	笠山虎ヶ崎ヤブツバキ群生林	H14. 8. 1	椿 東	越ヶ浜自治会 (萩 市)
	佐々並のウラジロガシ	H16. 10. 22	佐 々 並	個 人

歴史的景観保存地区（7地区）

種別	名称	指定年月日	地区名
歴史的景観 保存地区	萩市歴史的景観保存地区		○藍場川および藍場川周辺地区
		S48. 1. 25 追加	○今魚店地区
		S55. 9. 11 追加	○大照院付近
		S56. 3. 10	○東光寺および吉田松陰誕生 地付近
			○堀内地区
			○南明寺境内および参道
			○藍玉座跡土堀

学 校 位 置 図



